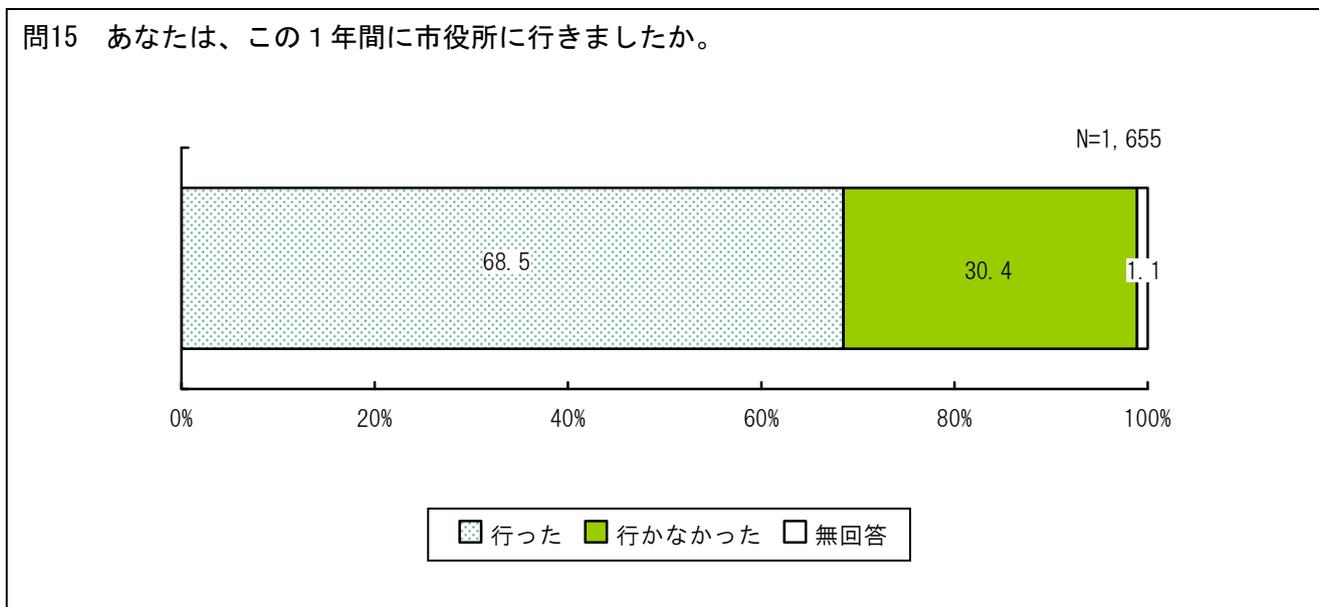


「職員に期待する～こんな職員であってほしい～」について

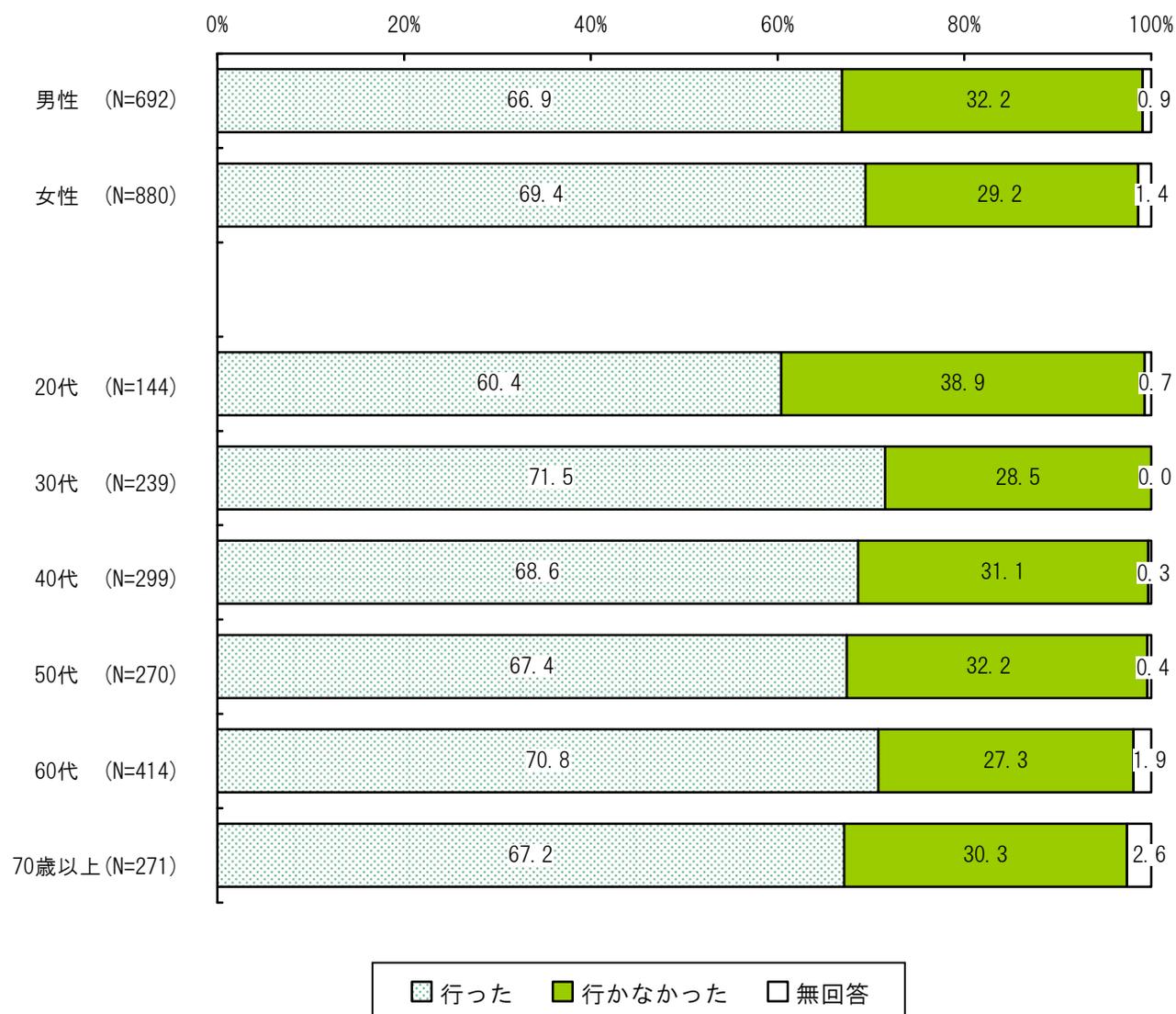
(15) この1年間における市役所訪問の有無



この1年間における市役所訪問の有無を尋ねたところ、「行った」が68.5%、「行かなかった」が30.4%となっている。

年代別に見ると、20代で「行った」が60.4%と、他の年代に比べやや低くなっている。

【性別・年代別】



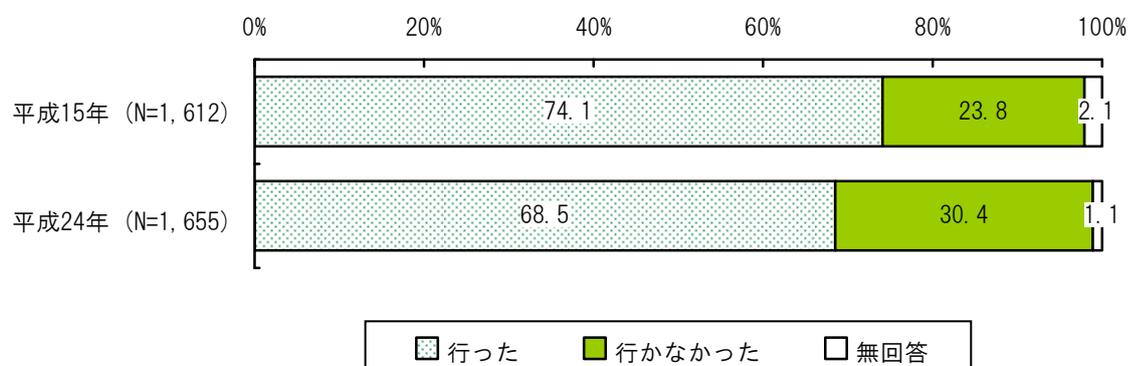
IV 調査結果

<調査結果の経年比較>

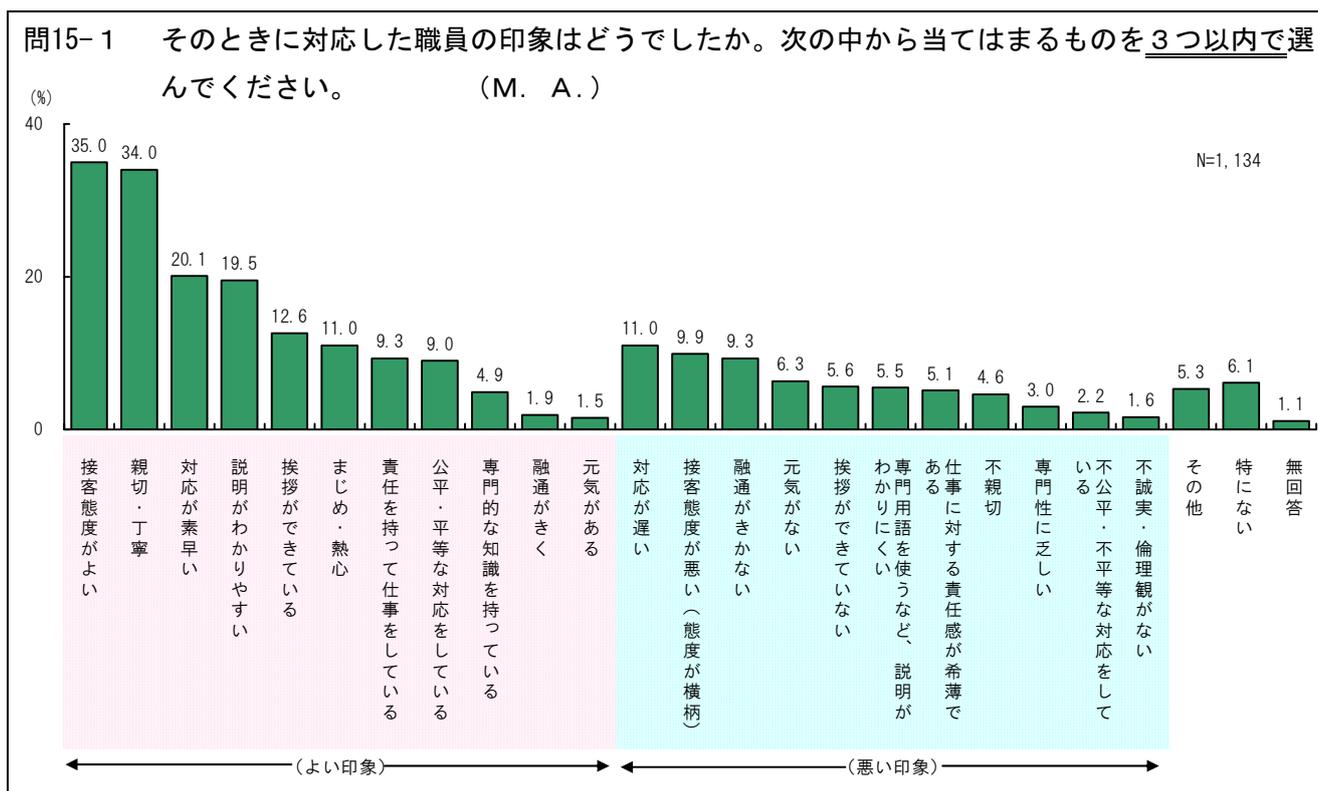
平成15年の調査結果と比較すると、「行った」は74.1%から68.5%と5.6ポイント減少し、「行かなかった」は23.8%から30.4%と6.6ポイント増加している。

単位：%

	調査数 (人)	行った	行かなかった	無回答
平成15年	1,612	74.1	23.8	2.1
平成24年	1,655	68.5	30.4	1.1



(16) 市役所職員の対応

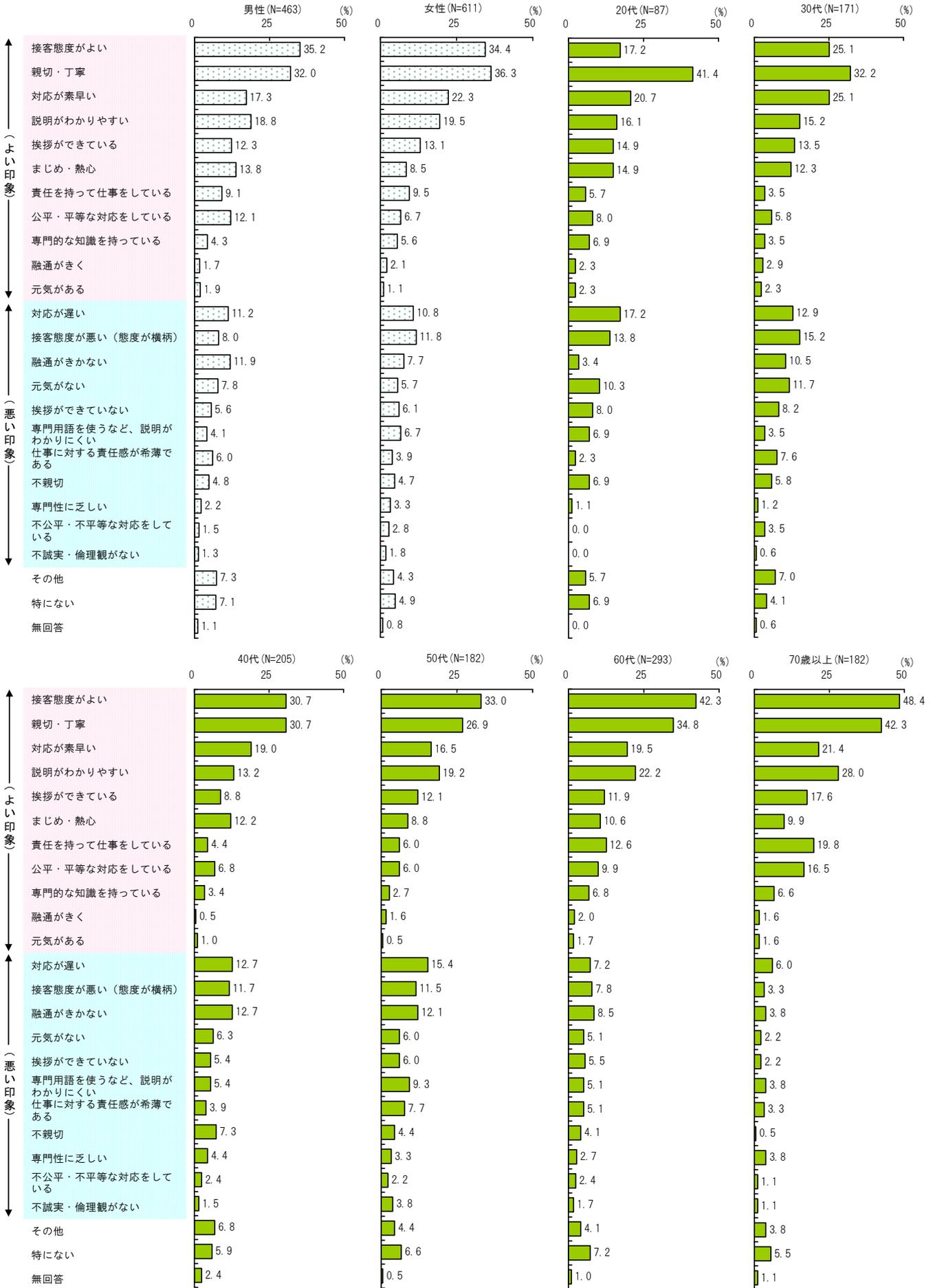


問15で「行った」と答えた人に、市役所職員の対応を尋ねたところ、「接客態度がよい」が35.0%と最も高く、次いで「親切・丁寧」が34.0%、「対応が素早い」が20.1%、「説明がわかりやすい」が19.5%となっている。悪い印象としては、「対応が遅い」が11.0%、「接客態度が悪い(態度が横柄)」が9.9%、「融通がきかない」が9.3%となっている。

年代別に見ると、70歳以上で「接客態度がよい」が48.4%と高くなっているが、20代では17.2%と低くなっている。また20代および70歳以上で、「親切・丁寧」が4割を超え高くなっている。70歳以上では「責任を持って仕事をしている」、「公平・平等な対応をしている」も他の年代に比べやや高くなっている。

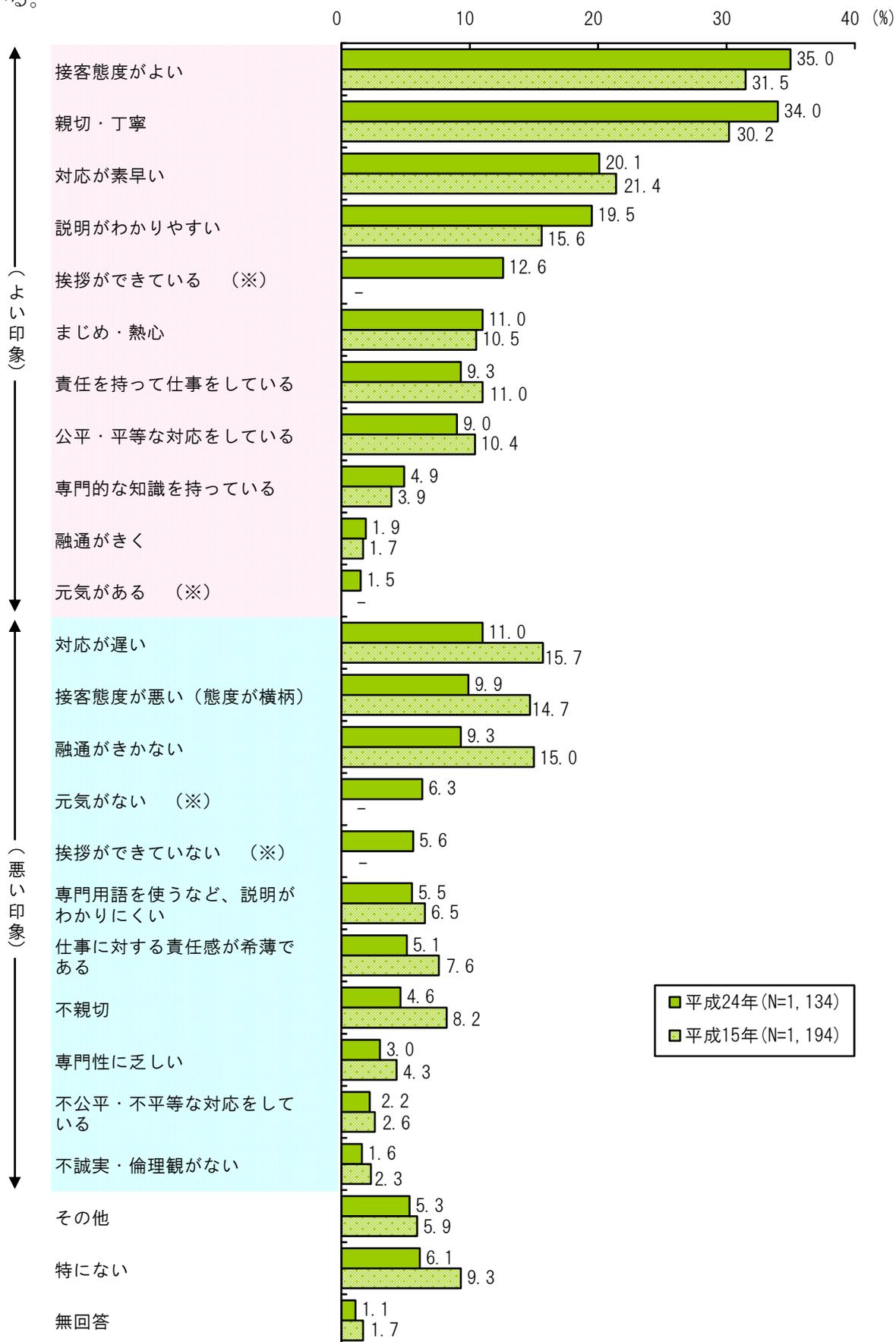
IV 調査結果

【性別・年代別】



<調査結果の経年比較>

平成15年の調査結果と比較すると、「融通がきかない」が15.0%から9.3%と、5.7ポイント減少している。

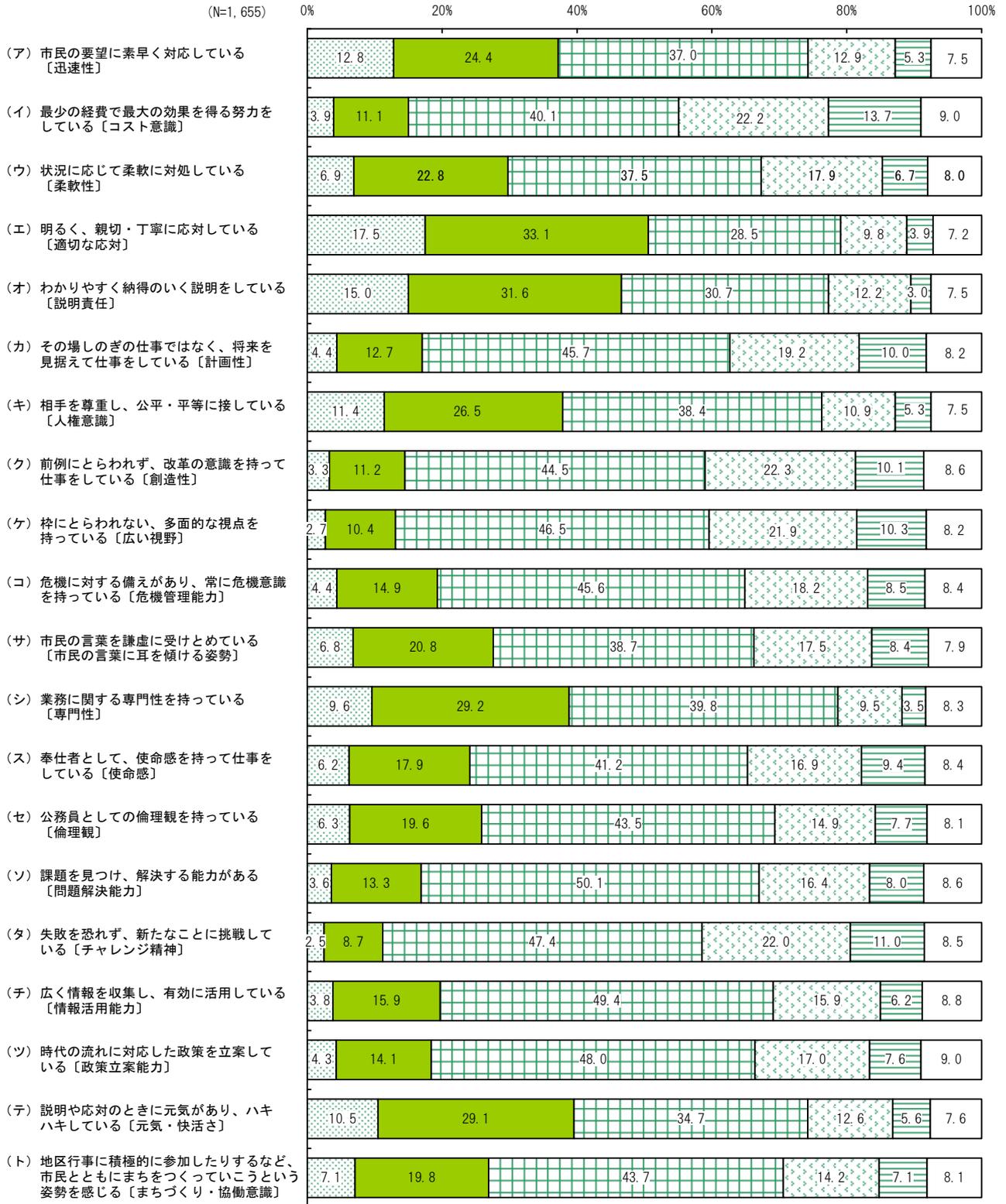


(※) は平成15年調査の選択肢に含まない。

IV 調査結果

(17) 職員の姿勢、態度、能力

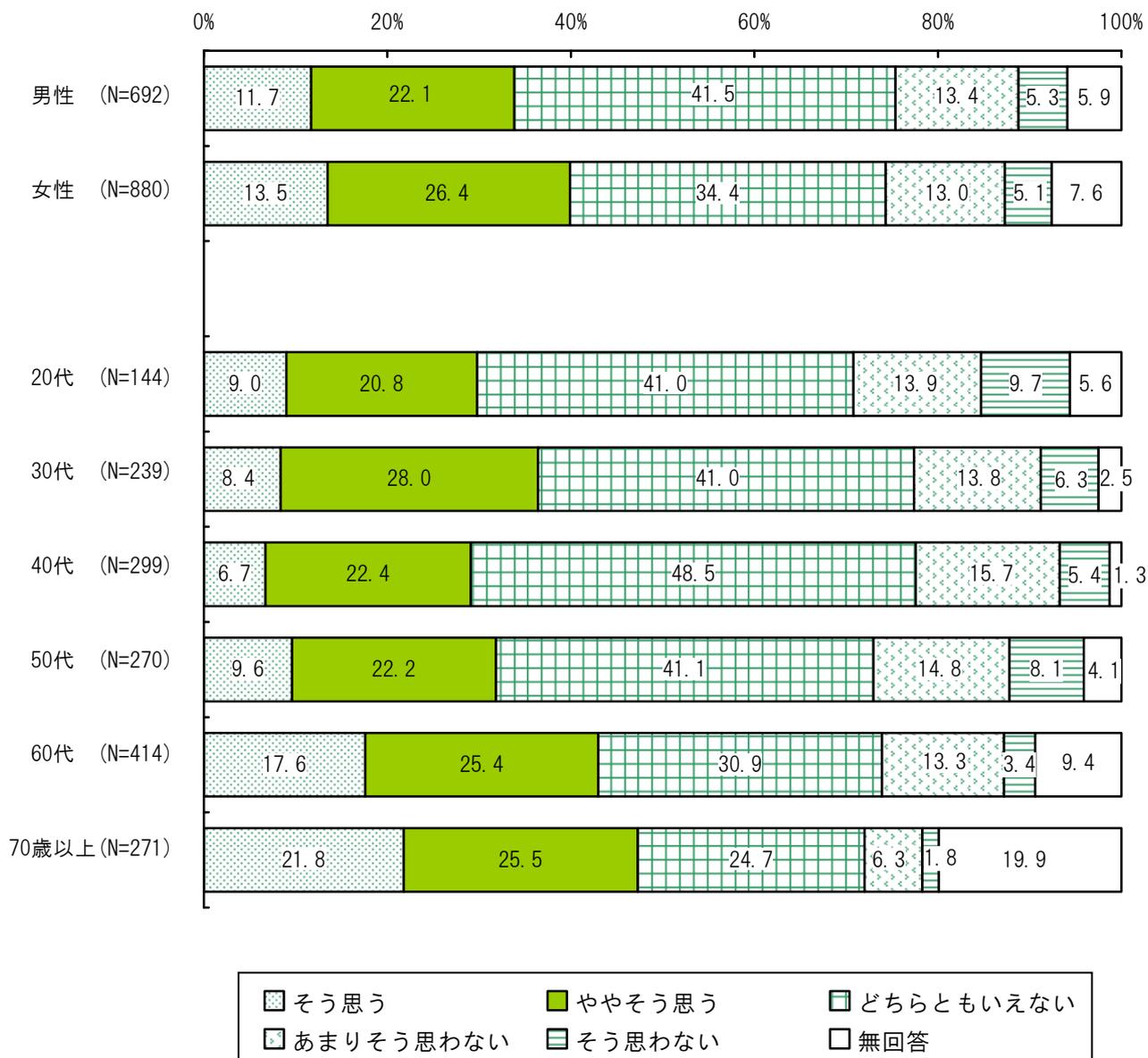
問16 あなたは、現在の富士市の職員に、以下の姿勢や態度、能力が備わっていると思いますか。次の(ア)～(ト)についてそれぞれ1つずつ選んでください。(よくわからない場合は、富士市の職員に対して、あなたが持っているイメージでお答えください。)



そう思う ややそう思う どちらともいえない
 あまりそう思わない そう思わない 無回答

(ア) 市民の要望に素早く対応している〔迅速性〕

【性別・年代別】



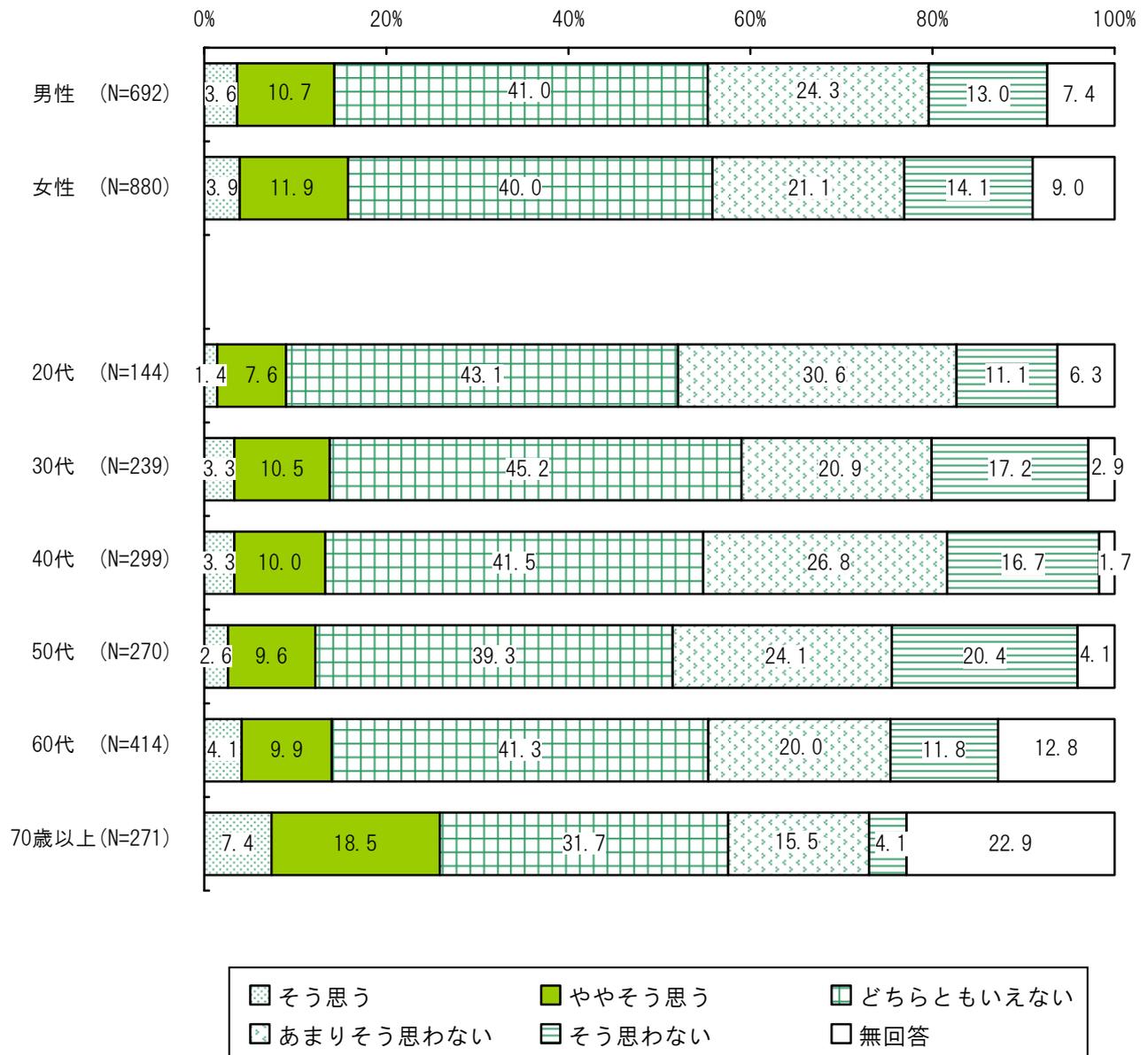
迅速性について、性別に見ると、女性で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が39.9%と、男性の33.8%をやや上回っている。

年代別に見ると、20代～50代で「そう思う」がいずれも1割に満たず低くなっている。70歳以上では『肯定的』が47.3%と他の年代に比べやや高く、『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が8.1%と低くなっている。

IV 調査結果

(イ) 最少の経費で最大の効果を得る努力をしている〔コスト意識〕

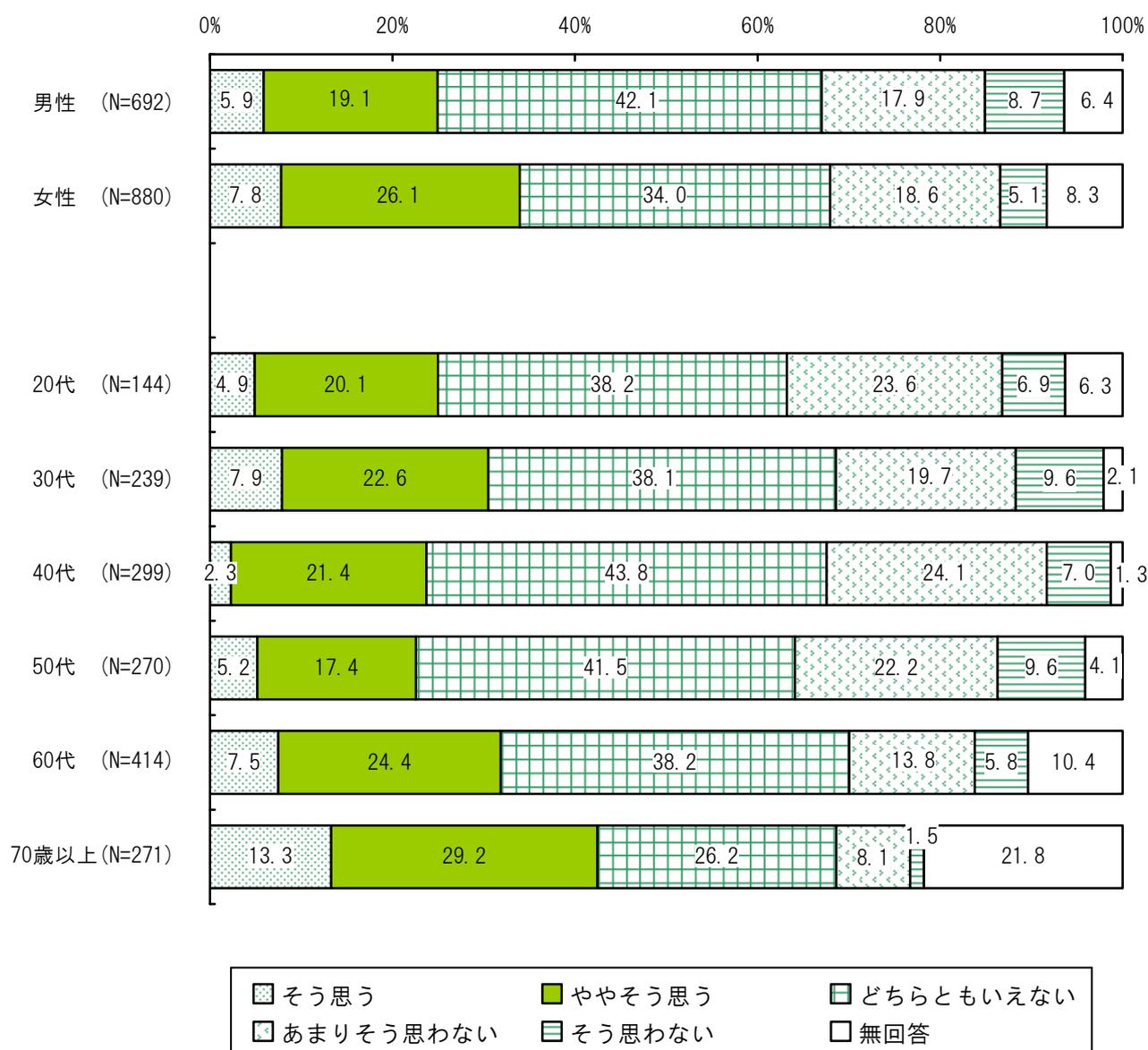
【性別・年代別】



コスト意識について、年代別に見ると、70歳以上で「ややそう思う」が18.5%と他の年代に比べ高く、「あまりそう思わない」が4.1%と低くなっている。20代で「あまりそう思わない」が30.6%と3割に達し、他の年代に比べやや高く、50代では「そう思わない」が20.4%とやや高くなっている。

(ウ) 状況に応じて柔軟に対処している〔柔軟性〕

【性別・年代別】



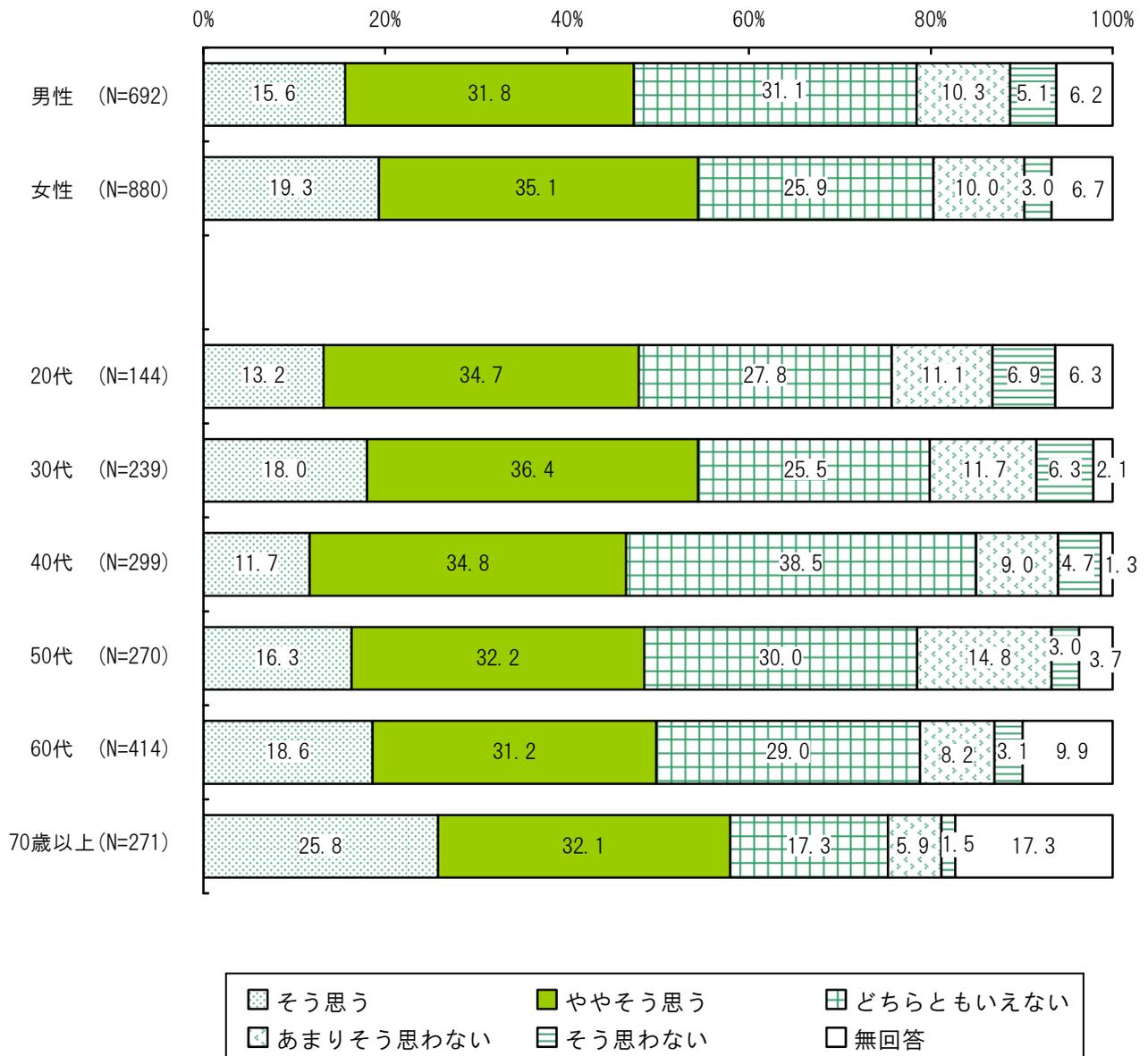
柔軟性について、性別に見ると、女性で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が33.9%と、男性の25.0%をやや上回っている。

年代別に見ると、40代で「そう思う」が2.3%と低くなっている。70歳以上では『肯定的』が42.5%と他の年代に比べ高く、『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が9.6%と低くなっている。

IV 調査結果

(エ) 明るく、親切・丁寧に対応している〔適切な対応〕

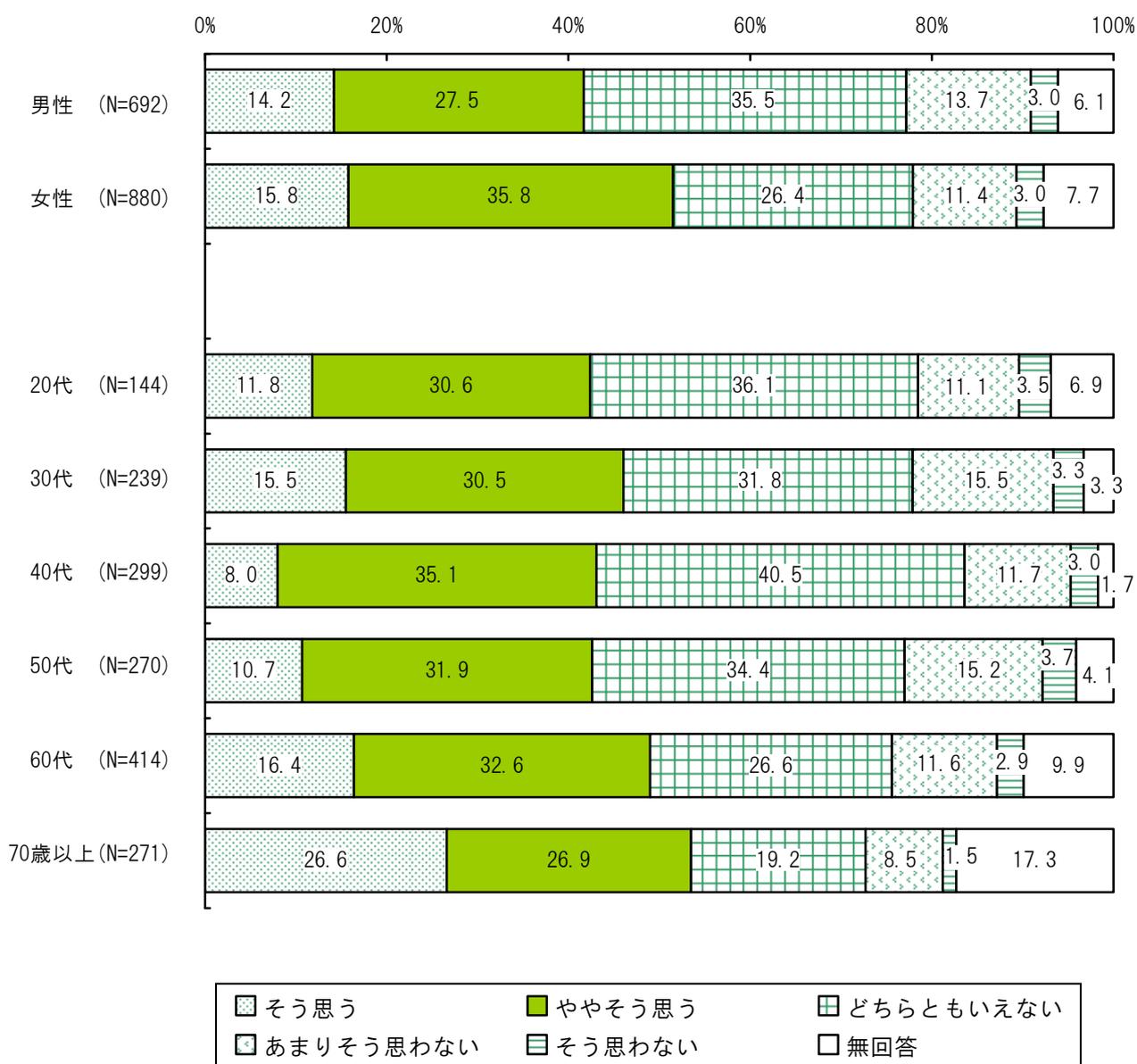
【性別・年代別】



適切な対応について、性別に見ると、女性で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が54.4%と、男性の47.4%をやや上回っている。

(オ) わかりやすく納得のいく説明をしている〔説明責任〕

【性別・年代別】



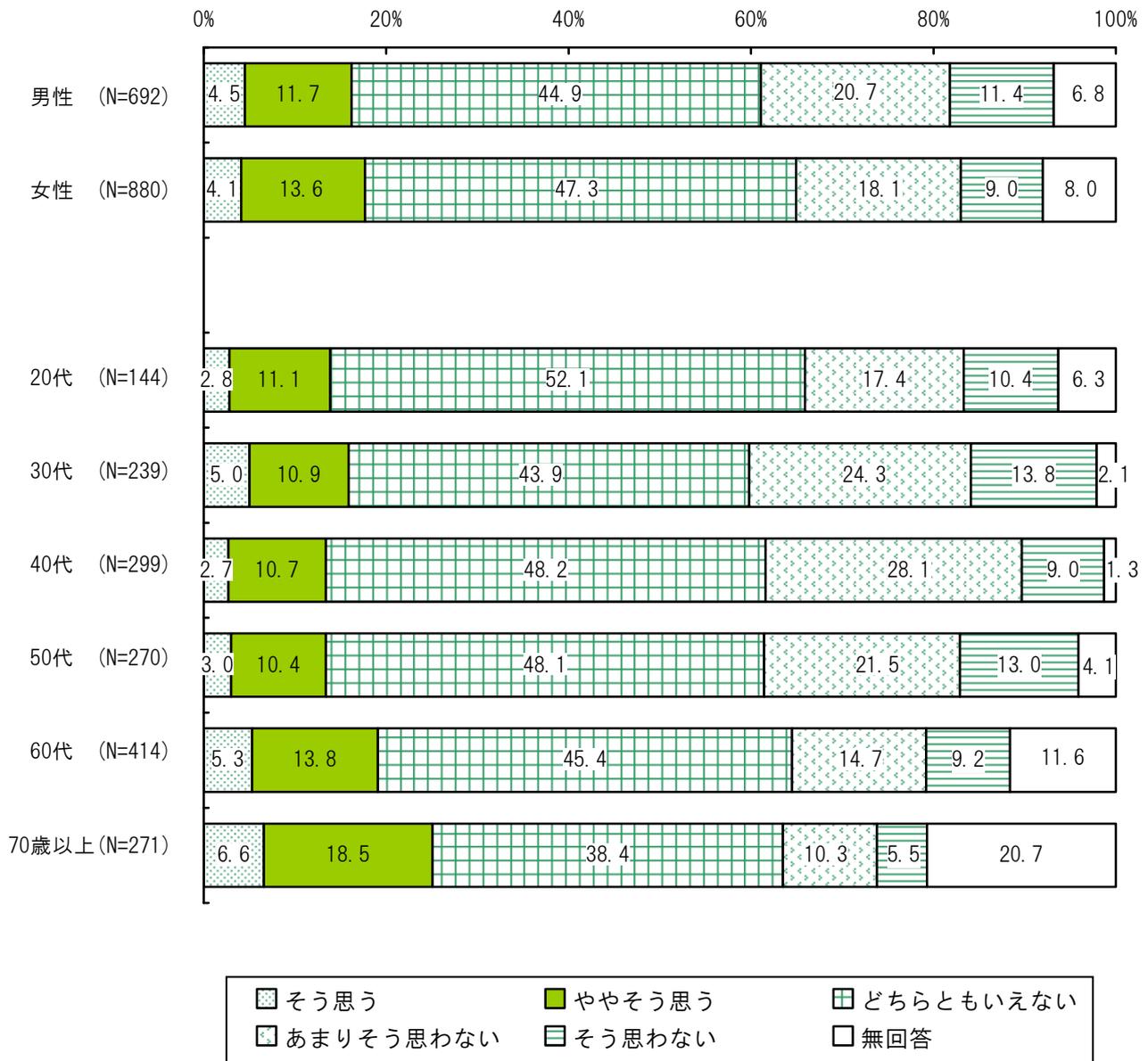
説明責任について、性別に見ると、女性で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が51.6%と、男性の41.7%を約10ポイント上回っている。

年代別に見ると、40代で「そう思う」が8.0%と1割に満たず、他の年代に比べやや低くなっているが、70歳以上では26.6%と目立って高くなっている。

IV 調査結果

(カ) その場しのぎの仕事ではなく、将来を見据えて仕事をしている〔計画性〕

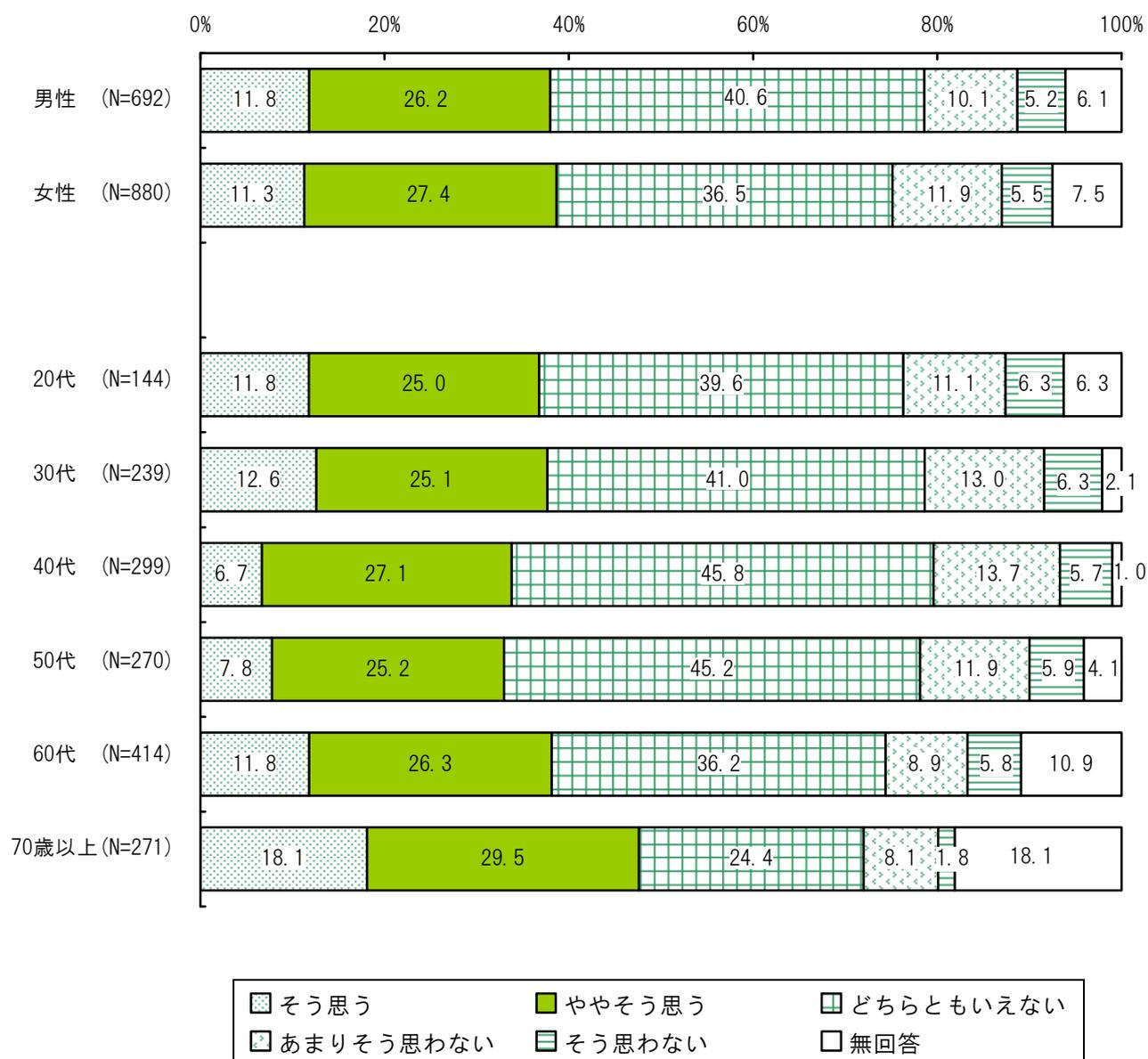
【性別・年代別】



計画性について、年代別に見ると、40代で「あまりそう思わない」が28.1%と、他の年代に比べやや高くなっている。70歳以上では『否定的』（「あまりそう思わない」 + 「そう思わない」）が15.8%と、他の年代に比べ低くなっている。

(キ) 相手を尊重し、公平・平等に接している〔人権意識〕

【性別・年代別】

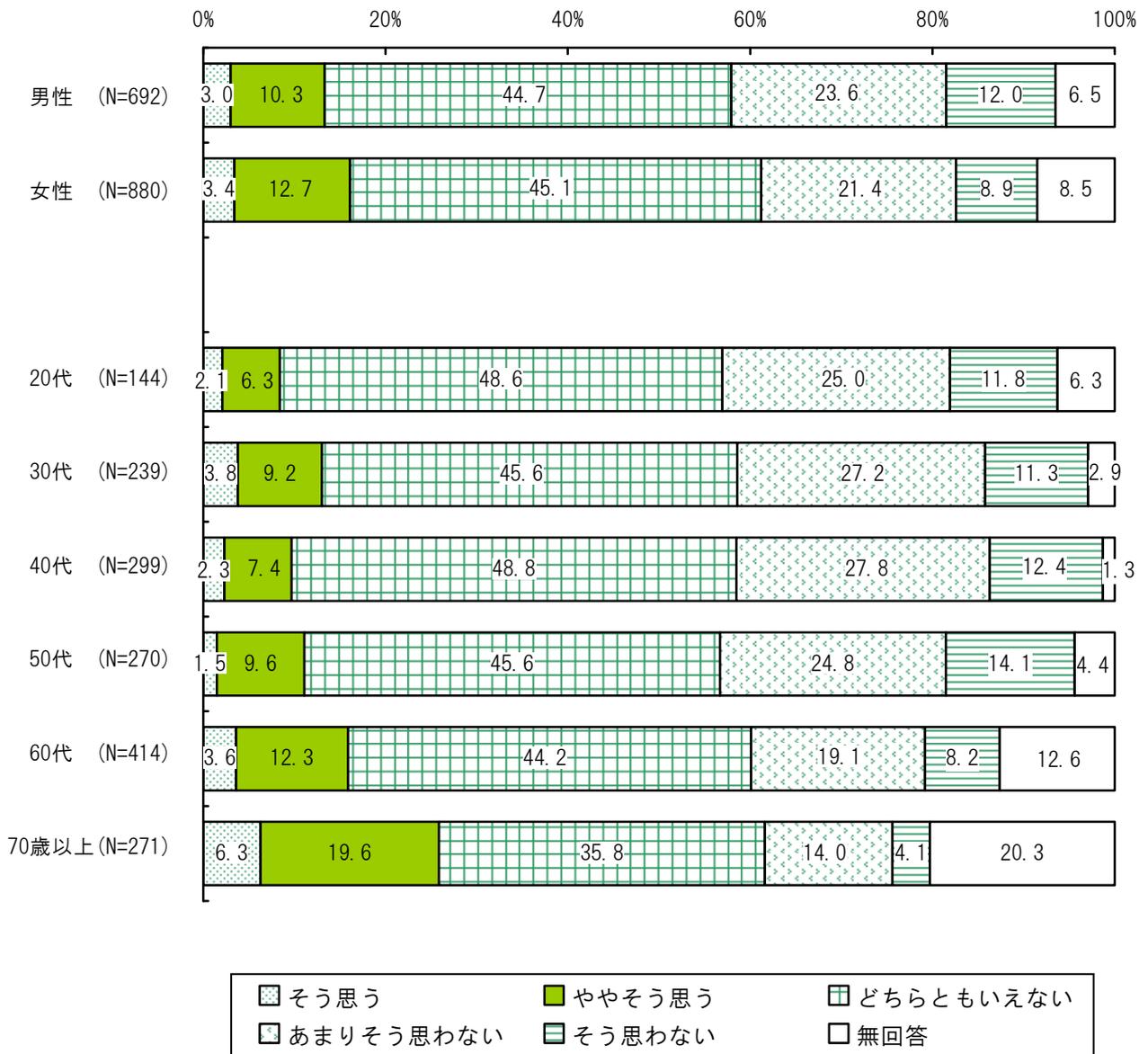


人権意識について、年代別に見ると、「そう思う」が40代で6.7%、50代で7.8%といずれも1割に満たず、他の年代に比べやや低くなっている。70歳以上では『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が47.6%と、他の年代に比べ高くなっている。

IV 調査結果

(ク) 前例にとらわれず、改革の意識を持って仕事をしている〔創造性〕

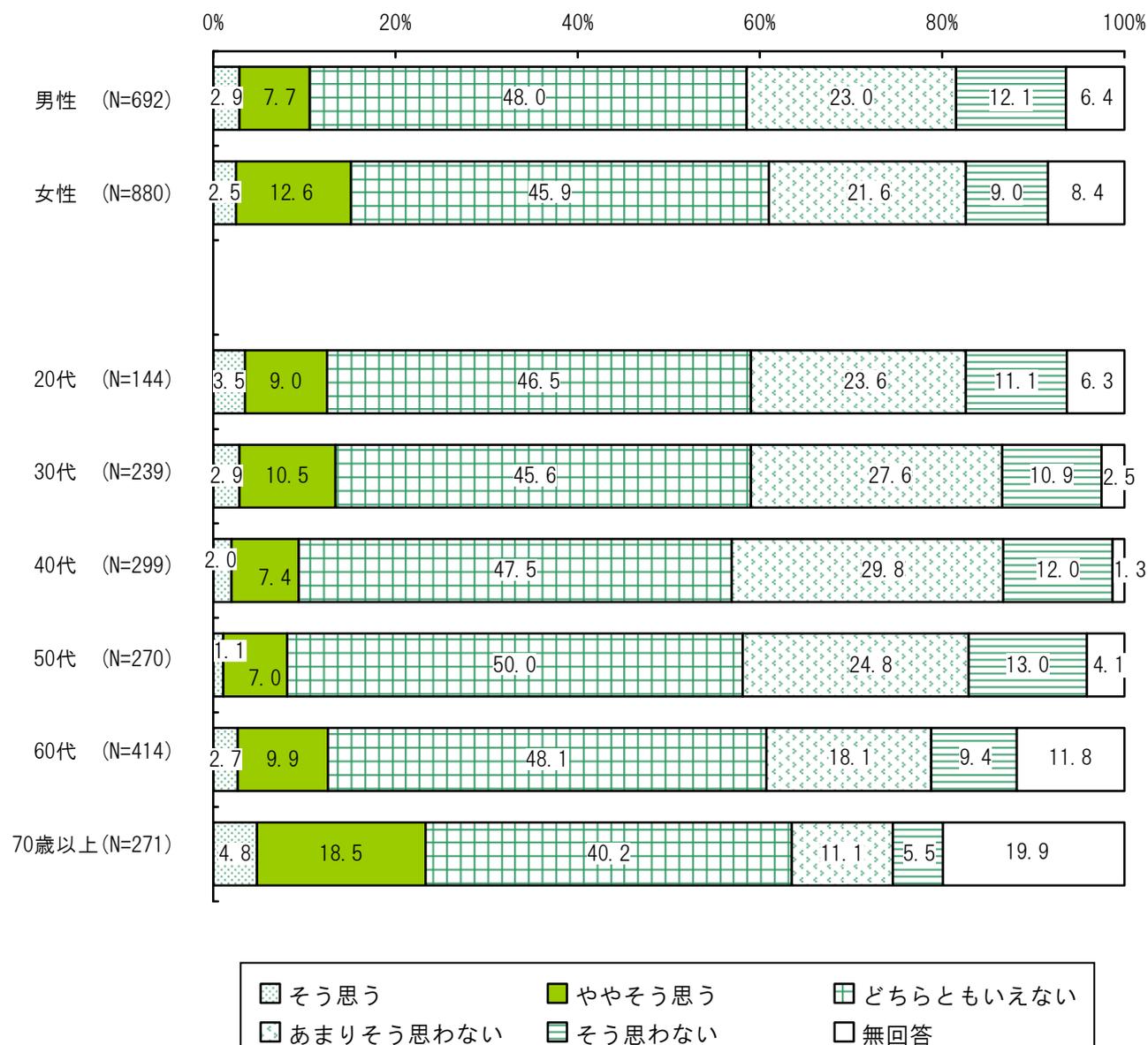
【性別・年代別】



創造性について、年代別に見ると、『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が20代で8.4%、40代で9.7%といずれも1割に満たず、他の年代に比べやや低くなっている。一方、70歳以上では『肯定的』が25.9%と高くなっている。

(ケ) 枠にとらわれない、多面的な視点を持っている〔広い視野〕

【性別・年代別】

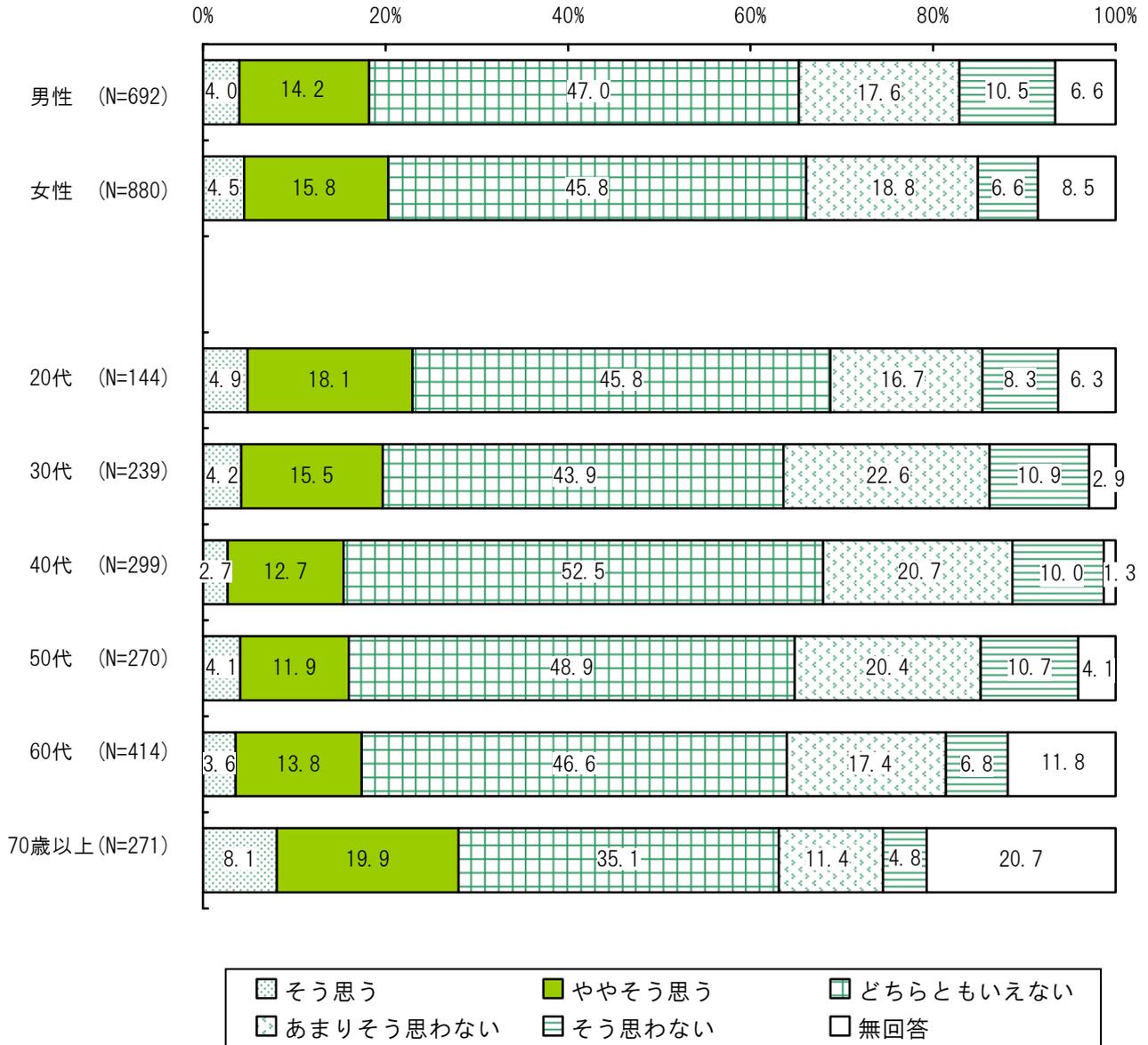


広い視野について、年代別に見ると、『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が40代で9.4%、50代で8.1%と1割に満たず、他の年代に比べやや低くなっている。また、40代では『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が41.8%と4割を超え、他の年代に比べやや高くなっている。70歳以上では『肯定的』が23.3%と他の年代に比べ高く、『否定的』が16.6%と低くなっている。

IV 調査結果

(コ) 危機に対する備えがあり、常に危機意識を持っている〔危機管理能力〕

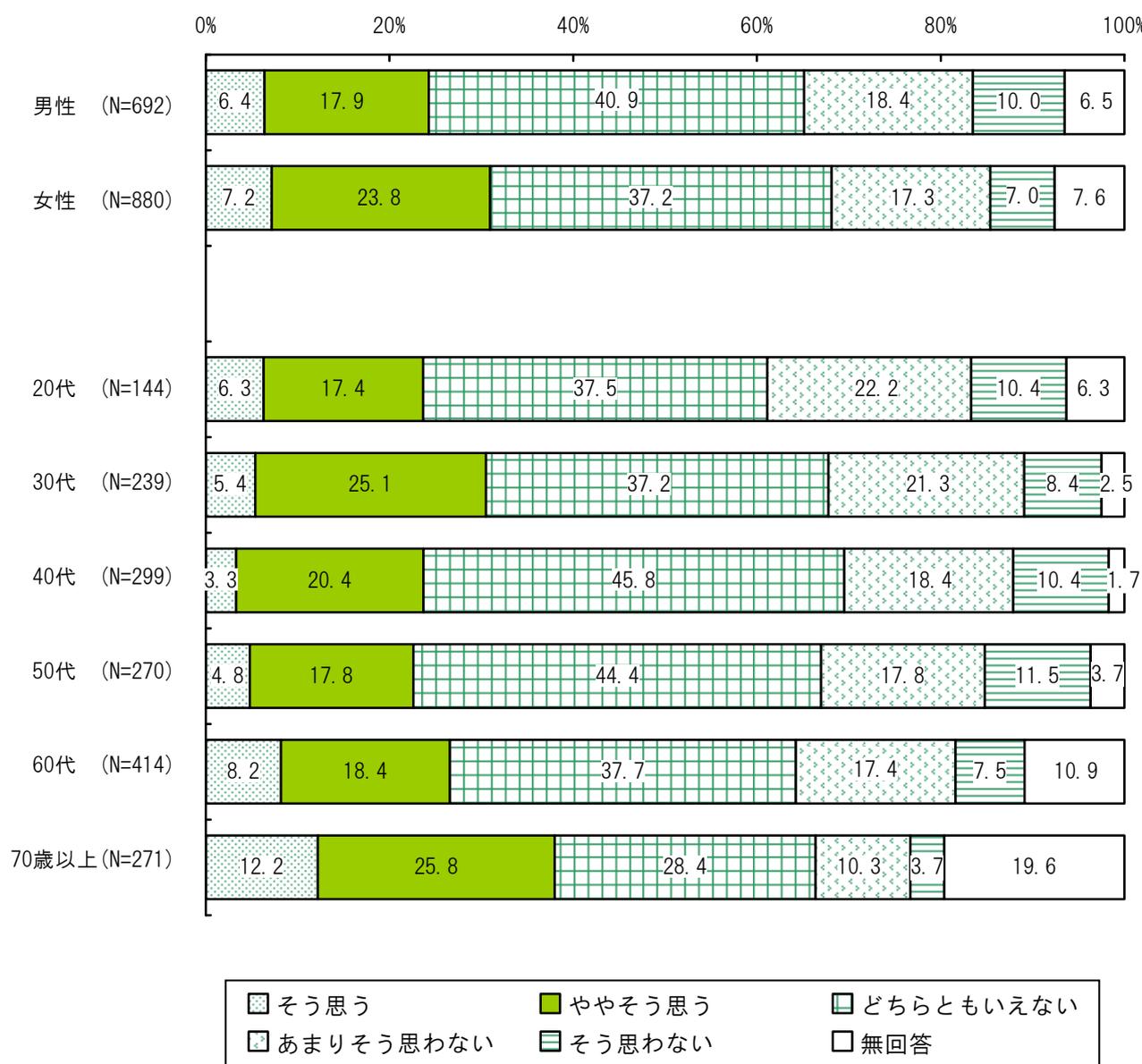
【性別・年代別】



危機管理能力について、年代別に見ると、「ややそう思う」が20代で18.1%、70歳以上で19.9%と、他の年代に比べやや高く、「そう思わない」が60代で6.8%、70歳以上で4.8%とやや低くなっている。

(サ) 市民の言葉を謙虚に受けとめている〔市民の言葉に耳を傾ける姿勢〕

【性別・年代別】



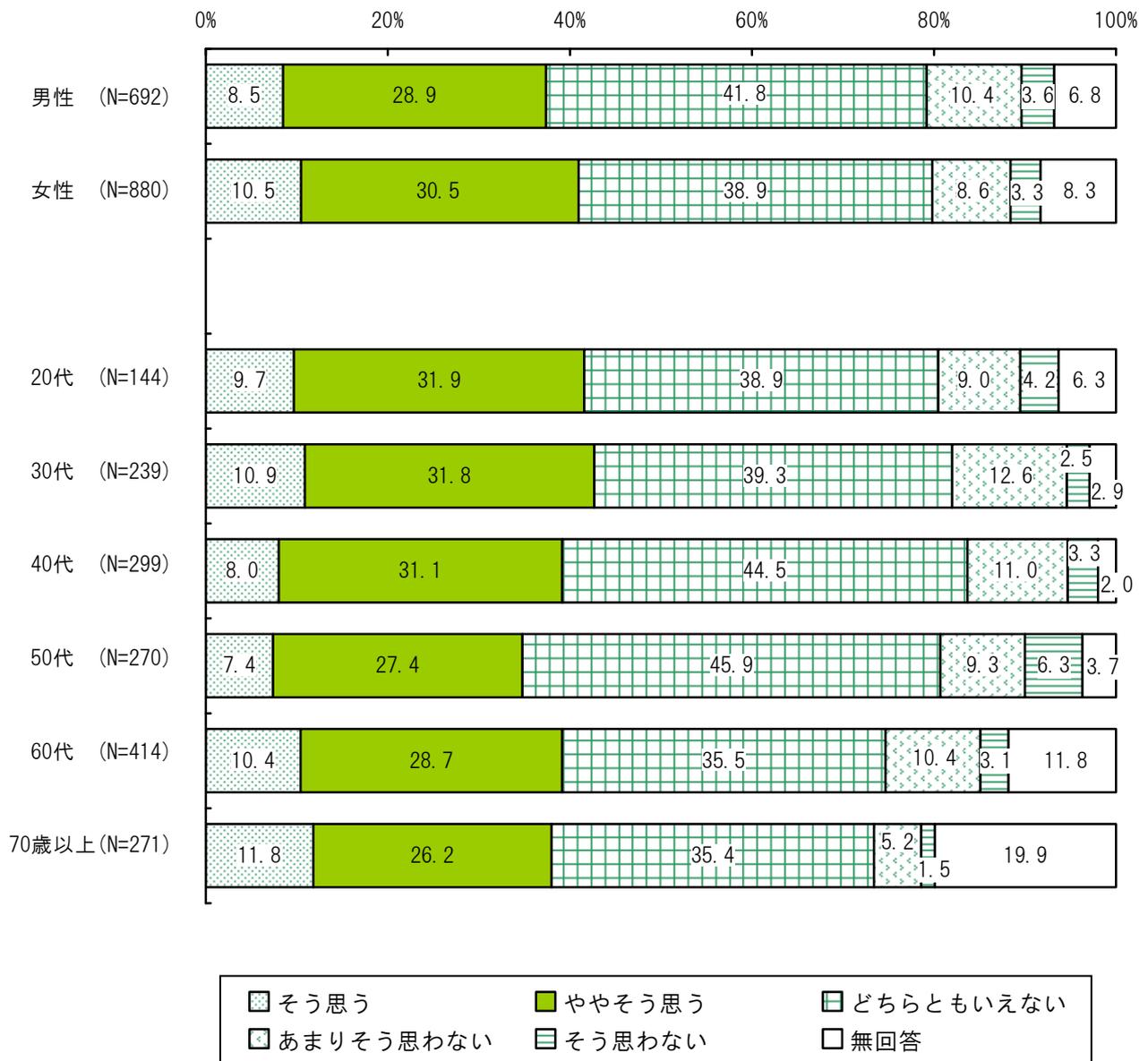
市民の言葉に耳を傾ける姿勢について、性別に見ると、女性で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が31.0%と、男性の24.3%をやや上回っている。

年代別に見ると、『肯定的』が30代で30.5%、70歳以上で38.0%といずれも3割を超え、他の年代に比べやや高くなっている。

IV 調査結果

(シ) 業務に関する専門性を持っている〔専門性〕

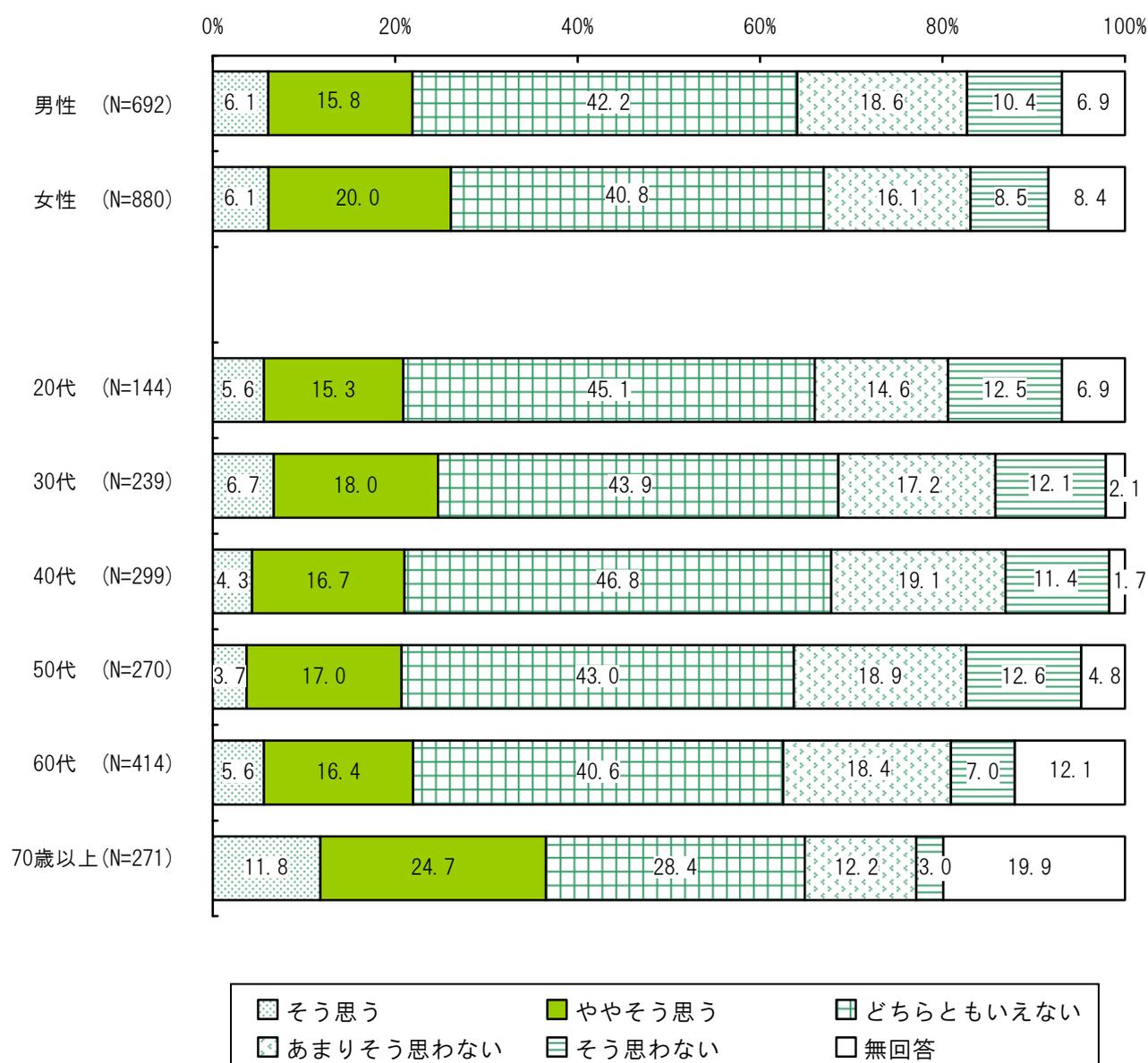
【性別・年代別】



専門性について、年代別に見ると、50代で『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が34.8%と、他の年代に比べやや低くなっている。70歳以上では『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が6.7%と、他の年代に比べやや低くなっている。

(ス) 奉仕者として、使命感を持って仕事をしている〔使命感〕

【性別・年代別】

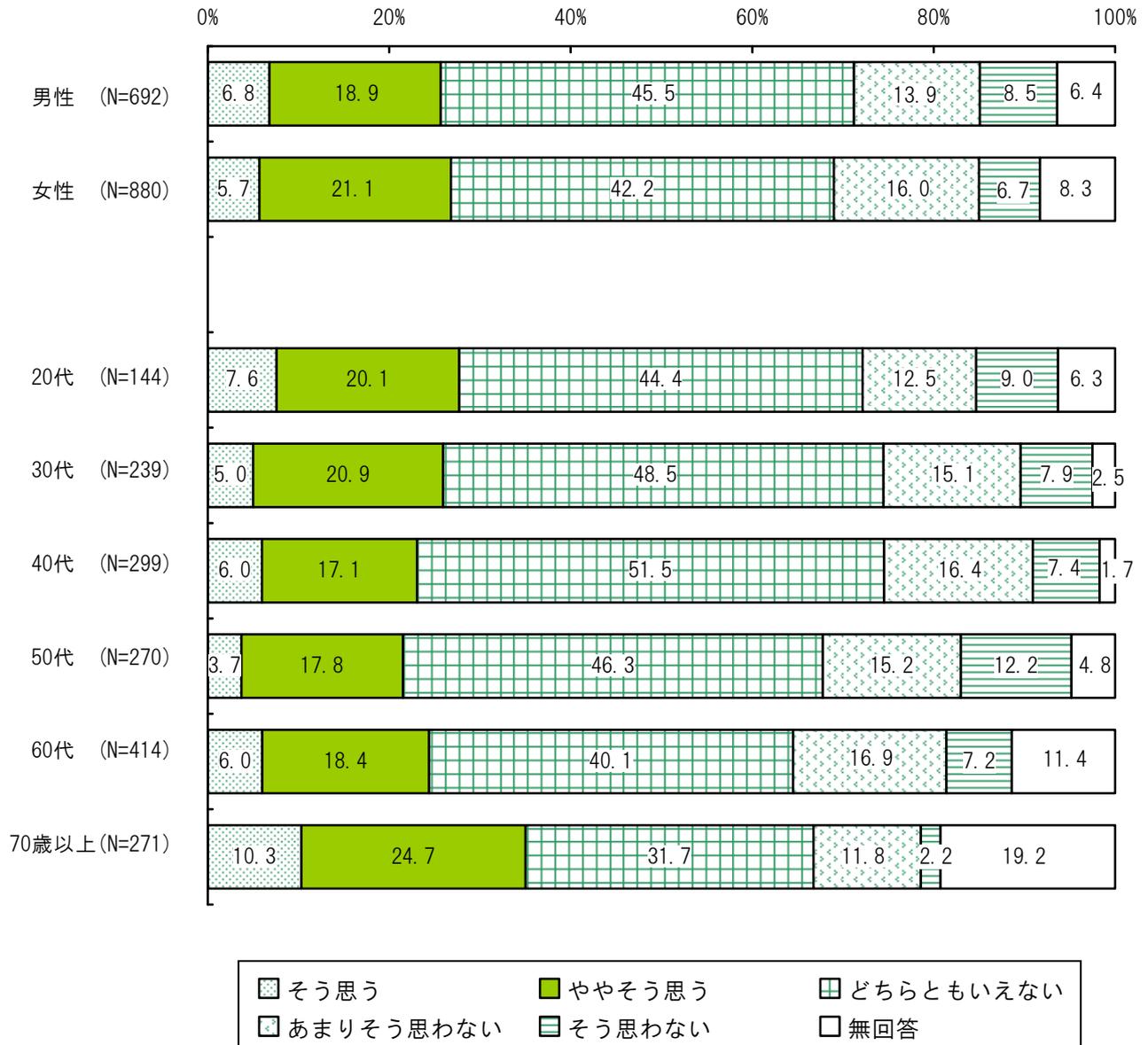


使命感について、年代別に見ると、『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が70歳以上で36.5%と4割に近く、他の年代に比べ高くなっている。また、70歳以上で『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が15.2%と低くなっている。

IV 調査結果

(セ) 公務員としての倫理観を持っている〔倫理観〕

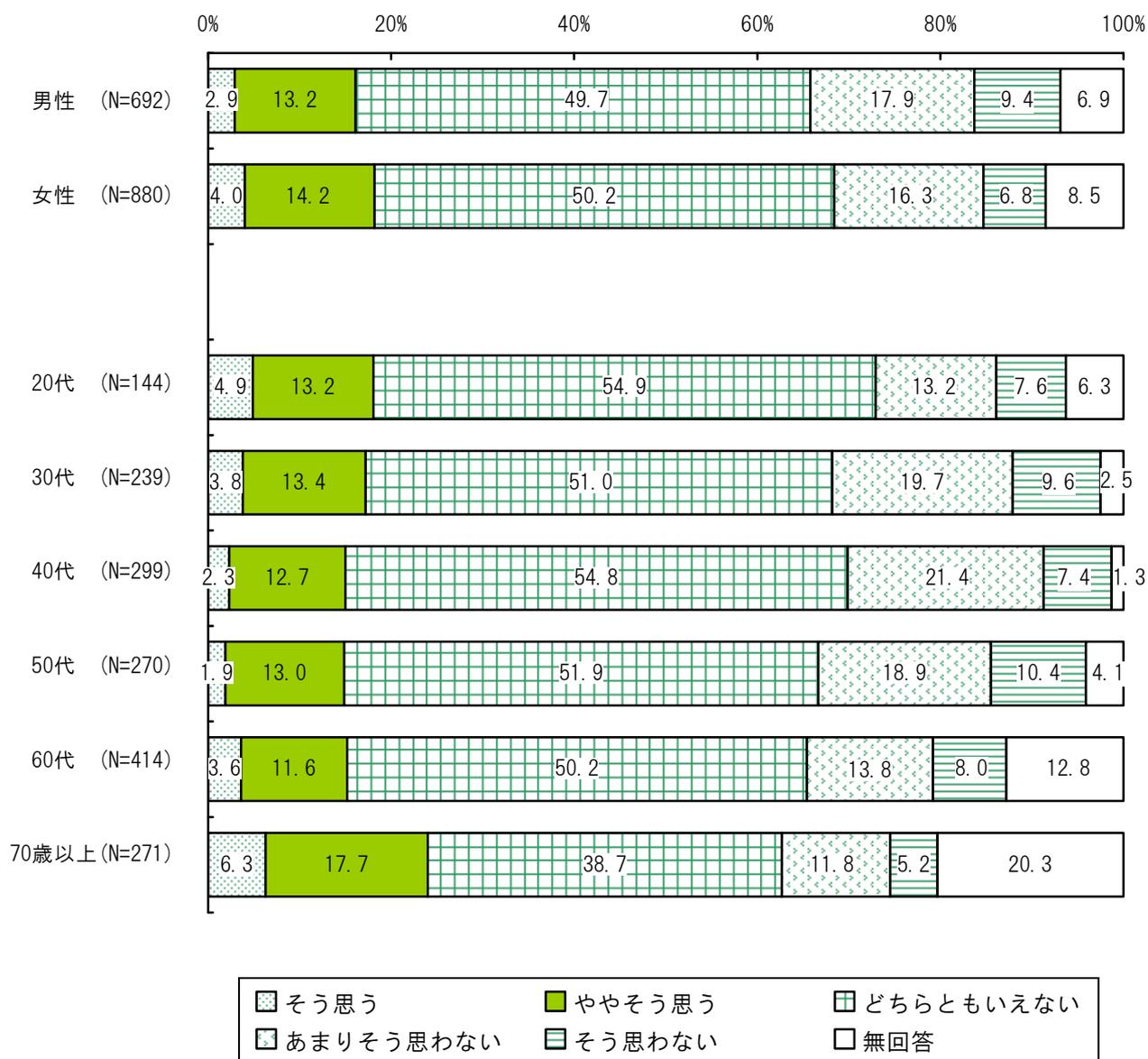
【性別・年代別】



倫理観について、年代別に見ると、50代で「そう思う」が3.7%でわずかとなり、「そう思わない」が12.2%と他の年代に比べやや高くなっている。一方、70歳以上では『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が35.0%と他の年代に比べやや高く、『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が14.0%と低くなっている。

(ソ) 課題を見つけ、解決する能力がある〔問題解決能力〕

【性別・年代別】

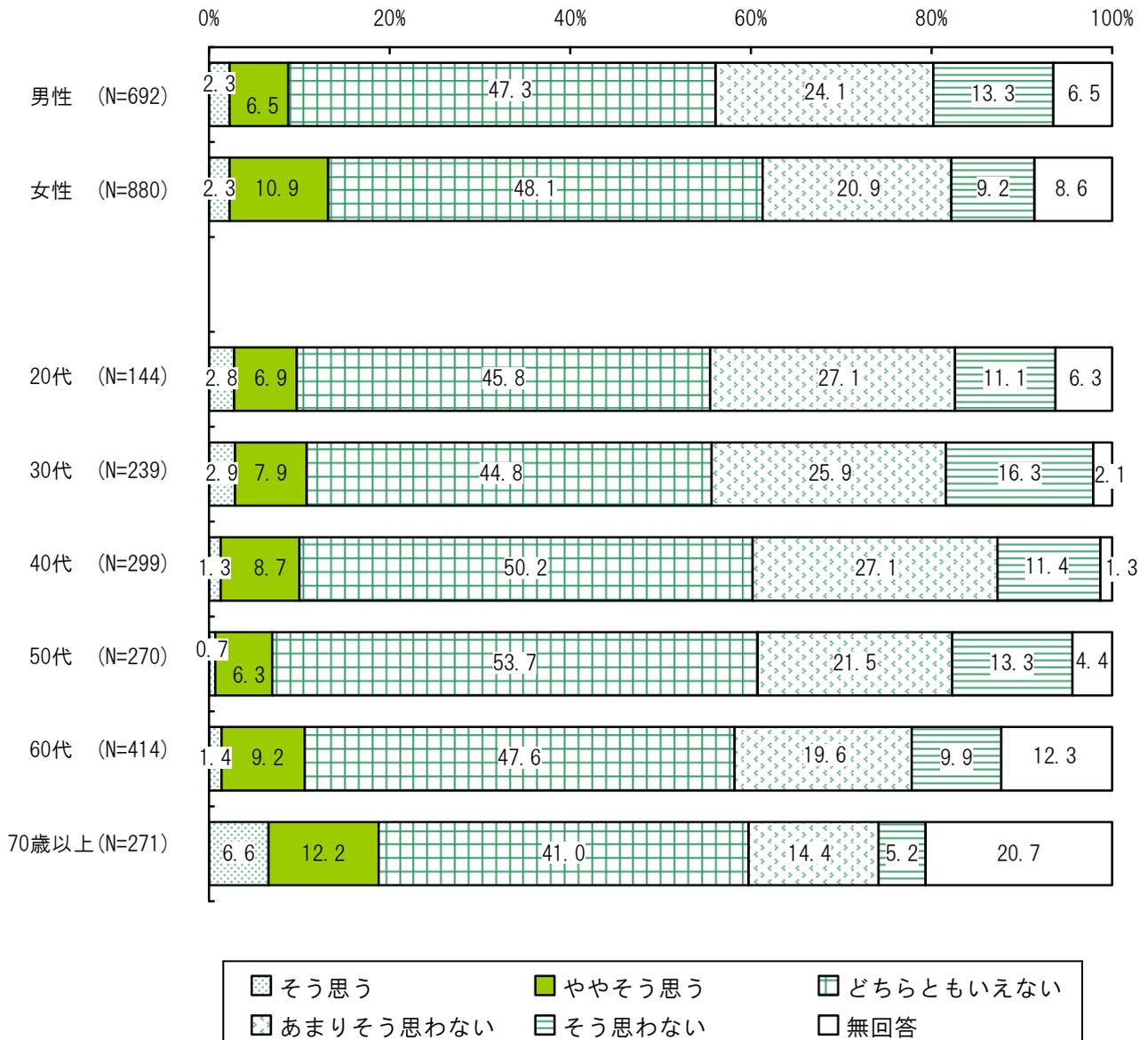


問題解決能力について、年代別に見ると、『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が、20代および60代～70歳以上では2割前後であるのに対し、30代～50代ではそれぞれ約3割と、10ポイント前後の差が見られる。

IV 調査結果

(タ) 失敗を恐れず、新たなことに挑戦している〔チャレンジ精神〕

【性別・年代別】

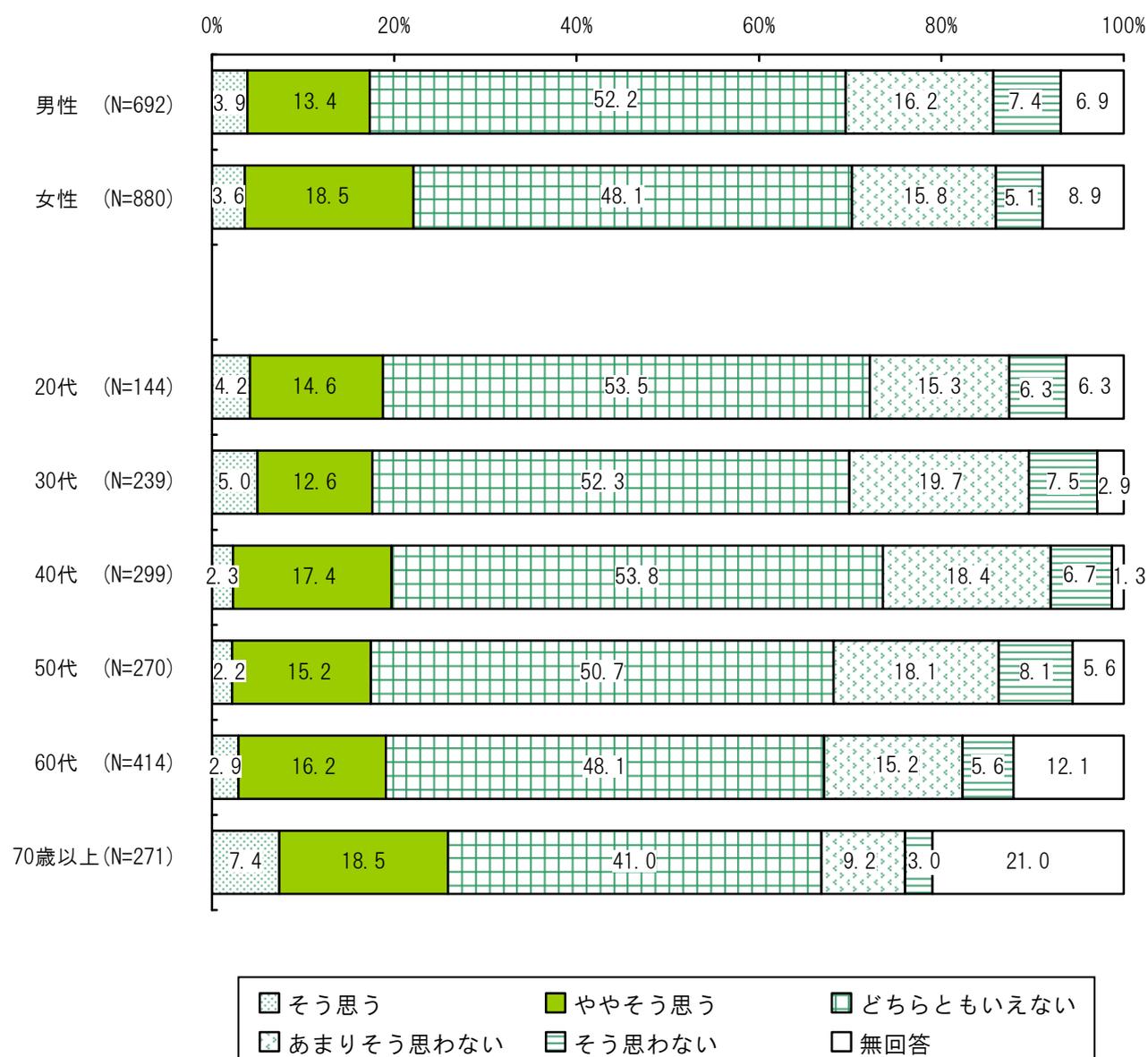


チャレンジ精神について、性別に見ると、男性で『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が37.4%と、女性の30.1%を7.3ポイント上回っている。

年代別に見ると、20代～40代で『否定的』がいずれも4割前後と高く、特に30代では42.2%となっている。70歳以上では『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が18.8%と他の年代に比べやや高く、『否定的』が19.6%と低くなっている。

(チ) 広く情報を収集し、有効に活用している〔情報活用能力〕

【性別・年代別】

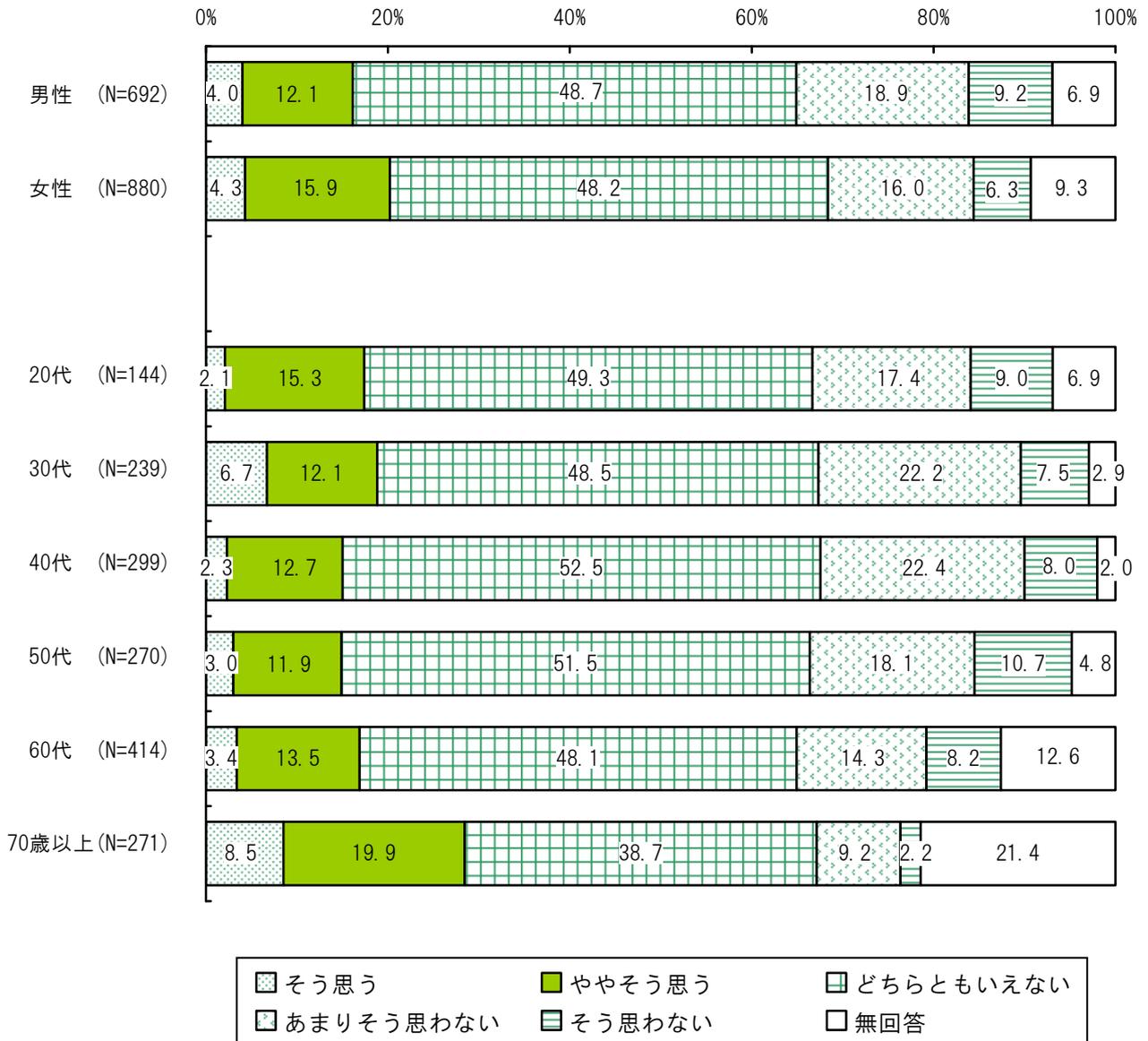


情報活用能力について、年代別に見ると、40代～60代で「そう思う」がいずれも2%台でわずかとなっている。70歳以上では、『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が12.2%と、他の年代に比べ低くなっている。

IV 調査結果

(ツ) 時代の流れに対応した政策を立案している〔政策立案能力〕

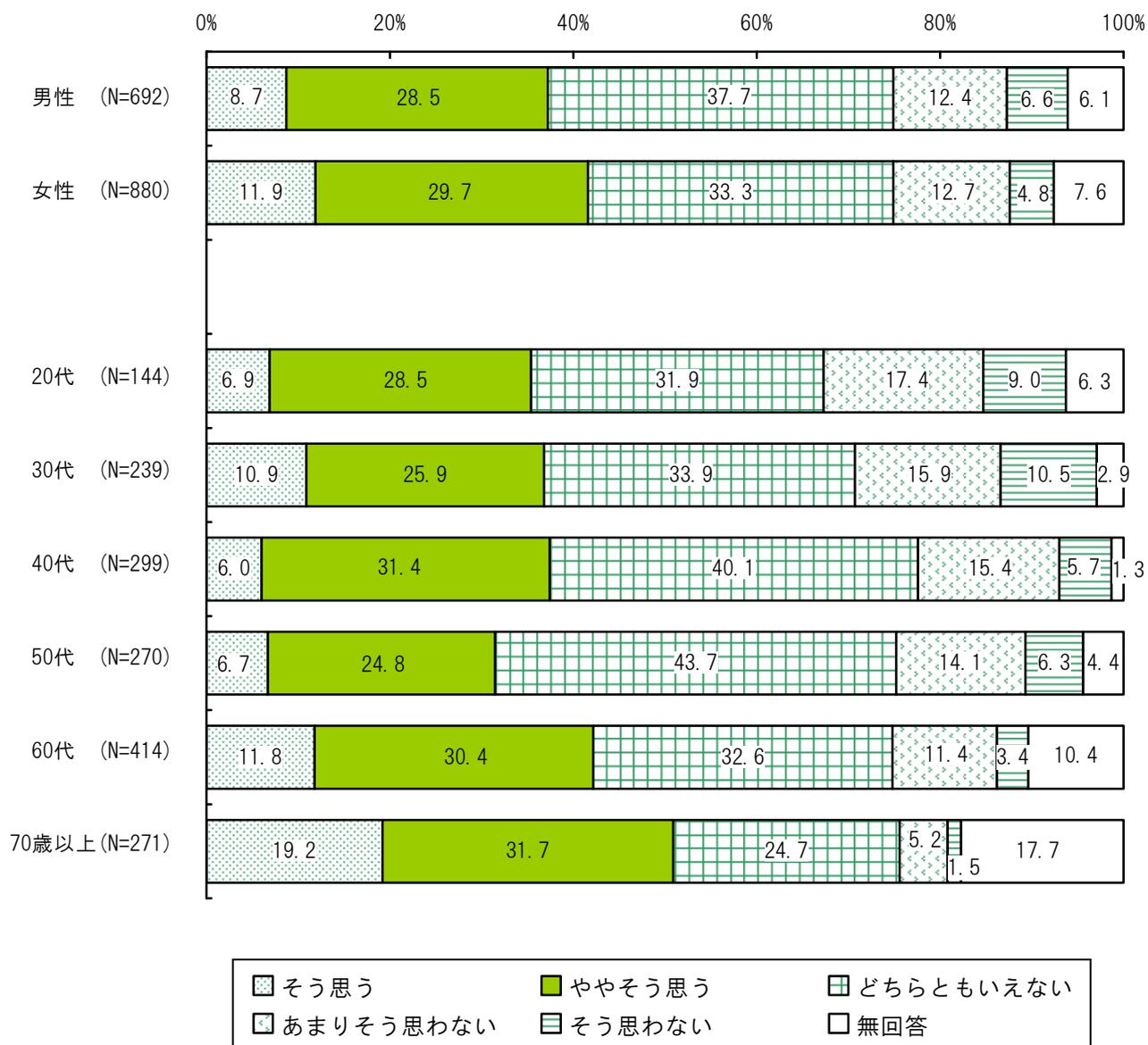
【性別・年代別】



政策立案能力について、年代別に見ると、「そう思う」が30代で6.7%、70歳以上で8.5%と他の年代に比べやや高くなっている。また、70歳以上では『否定的』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）が11.4%と低くなっている。

(テ) 説明や対応のときに元気があり、ハキハキしている〔元気・快活さ〕

【性別・年代別】

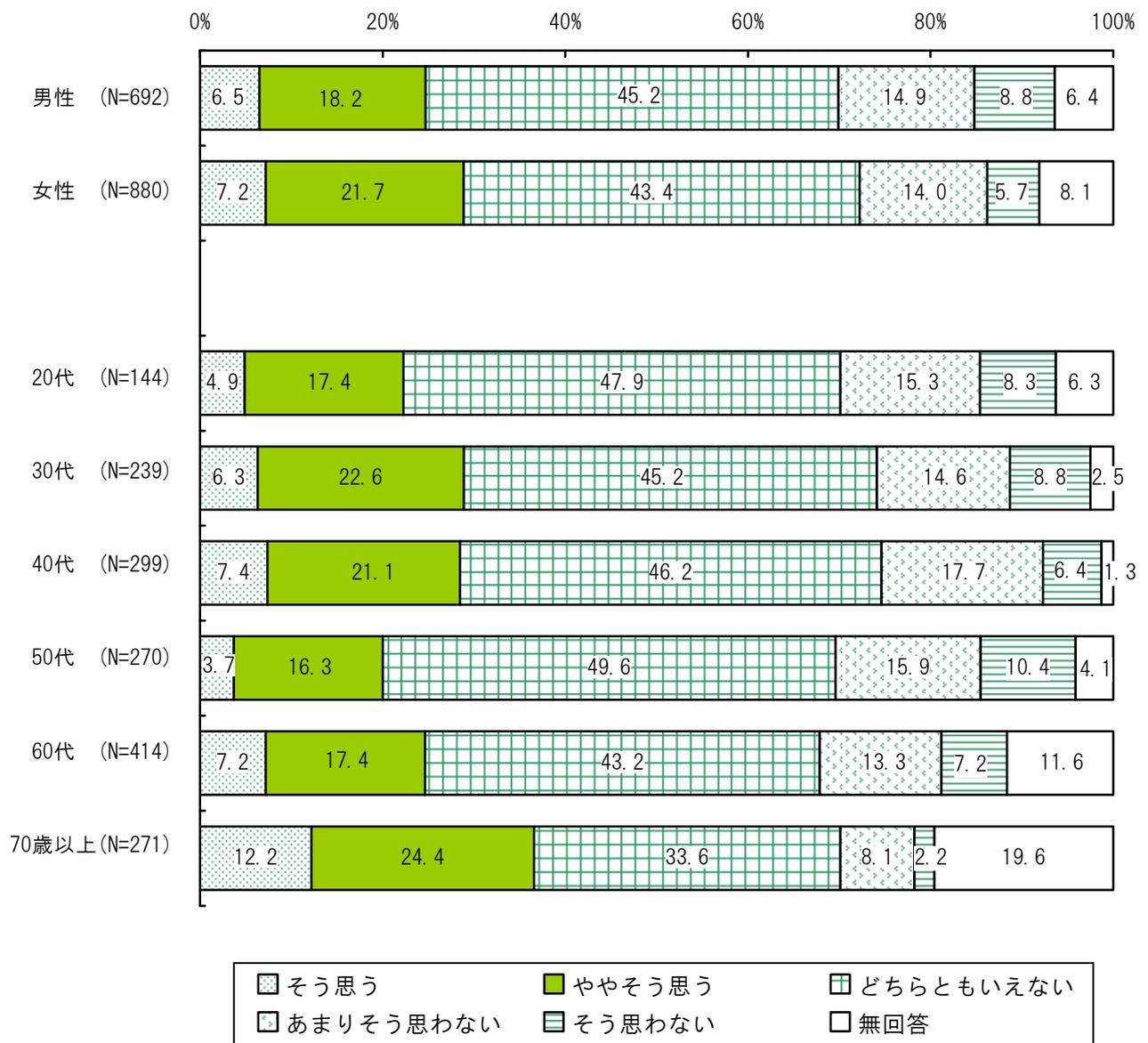


元気・快活さについて、年代別に見ると、『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が50代で31.5%と他の年代に比べやや低く、70歳以上で50.9%と高くなっている。『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は、20代および30代でそれぞれ26.4%となっているが、年代が上がるにつれて低くなり、70歳以上では6.7%となっている。

IV 調査結果

(ト) 地区行事に積極的に参加したりするなど、市民とともにまちをつかっていこうという姿勢を感じる〔まちづくり・協働意識〕

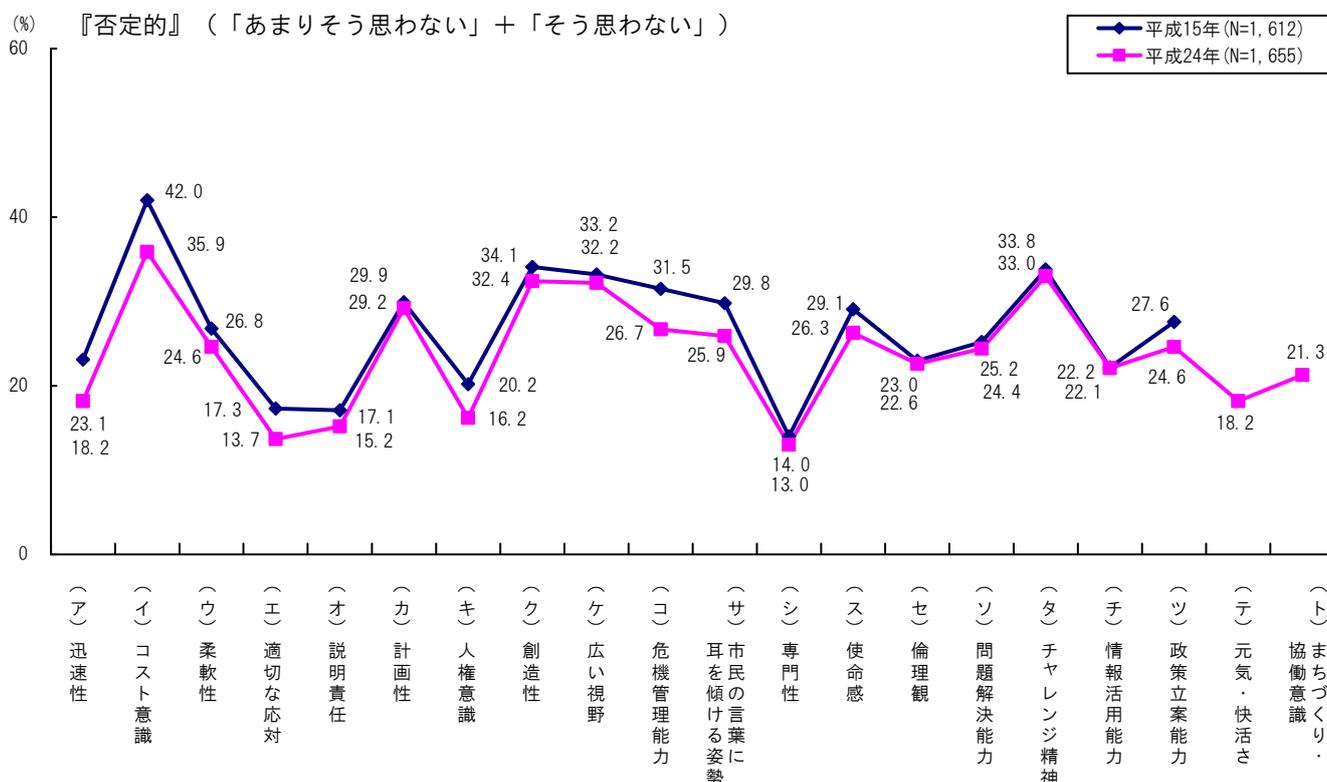
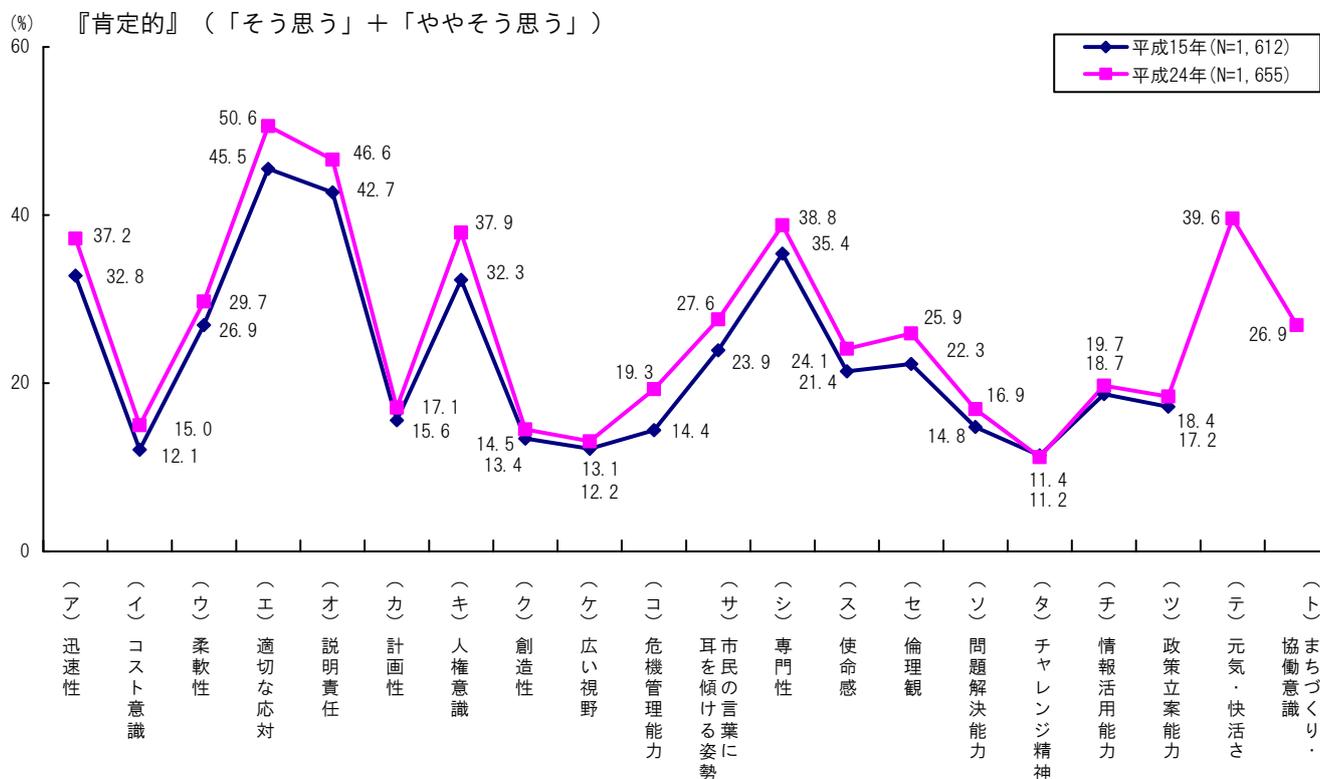
【性別・年代別】



まちづくり・協働意識について、年代別に見ると、『肯定的』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が50代で20.0%と他の年代に比べやや低く、70歳以上で36.6%とやや高くなっている。また、40代で「あまりそう思わない」が17.7%、50代で「そう思わない」が10.4%と他の年代に比べそれぞれやや高くなっている。一方、70歳以上では『否定的』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）が10.3%と低くなっている。

<調査結果の経年比較>

平成15年の調査結果と比較すると、全体的に『肯定的』が増加傾向、『否定的』が減少傾向にある。特に『肯定的』では「人権意識」が32.3%から37.9%と5.6ポイント増加し、『否定的』では「コスト意識」が42.0%から35.9%と6.1ポイント減少している。

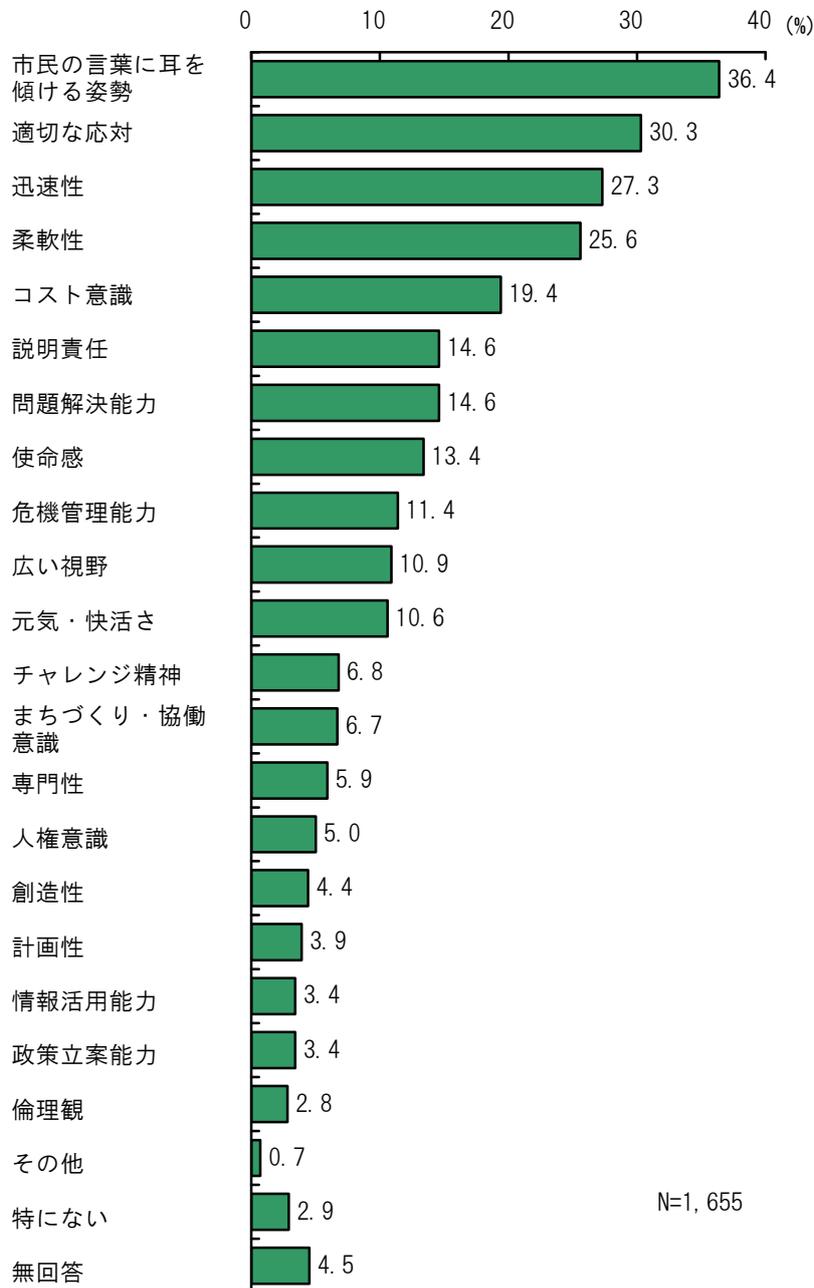


(テ)、(ト)は平成15年調査に含まない。

IV 調査結果

(18) 職員に望む姿勢、態度、能力

問17 問16の項目の中で、あなたが富士市の職員に望む姿勢や態度、能力は何ですか。次の中から当てはまるものを3つ以内で選んでください。 (M. A.)

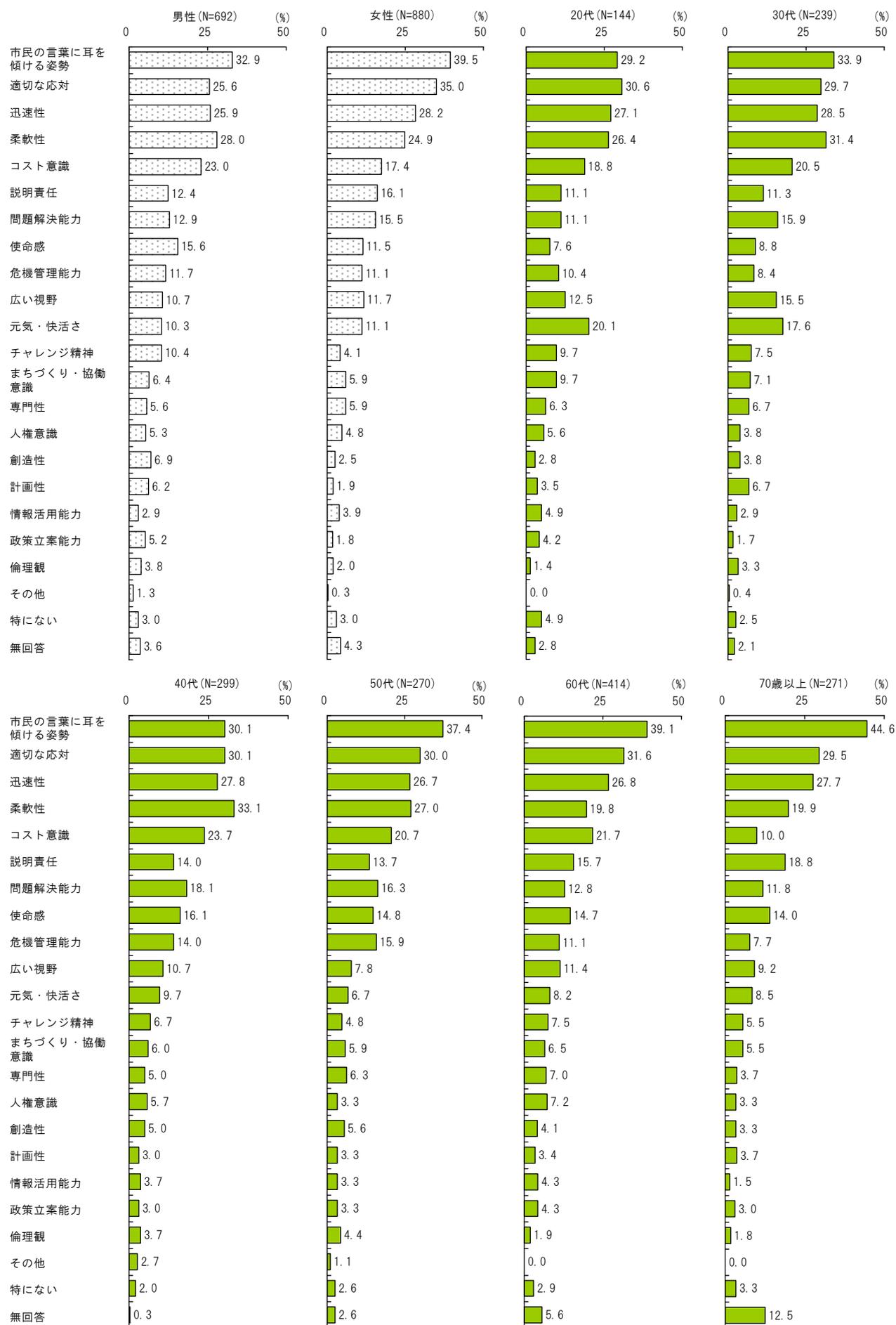


富士市職員に望む姿勢や態度、能力を尋ねたところ、「市民の言葉に耳を傾ける姿勢」が36.4%と最も高く、次いで「適切な対応」が30.3%、「迅速性」が27.3%、「柔軟性」が25.6%となっている。

性別に見ると、女性で「適切な対応」が35.0%と、男性の25.6%を10ポイント近く上回っている。

年代別に見ると、50代以上で「市民の言葉に耳を傾ける姿勢」がそれぞれ4割前後と高くなっている。「柔軟性」は60代以上でそれぞれ2割に満たずやや低くなっている。また、70歳以上では「コスト意識」が10.0%と、他の年代に比べ低くなっている。

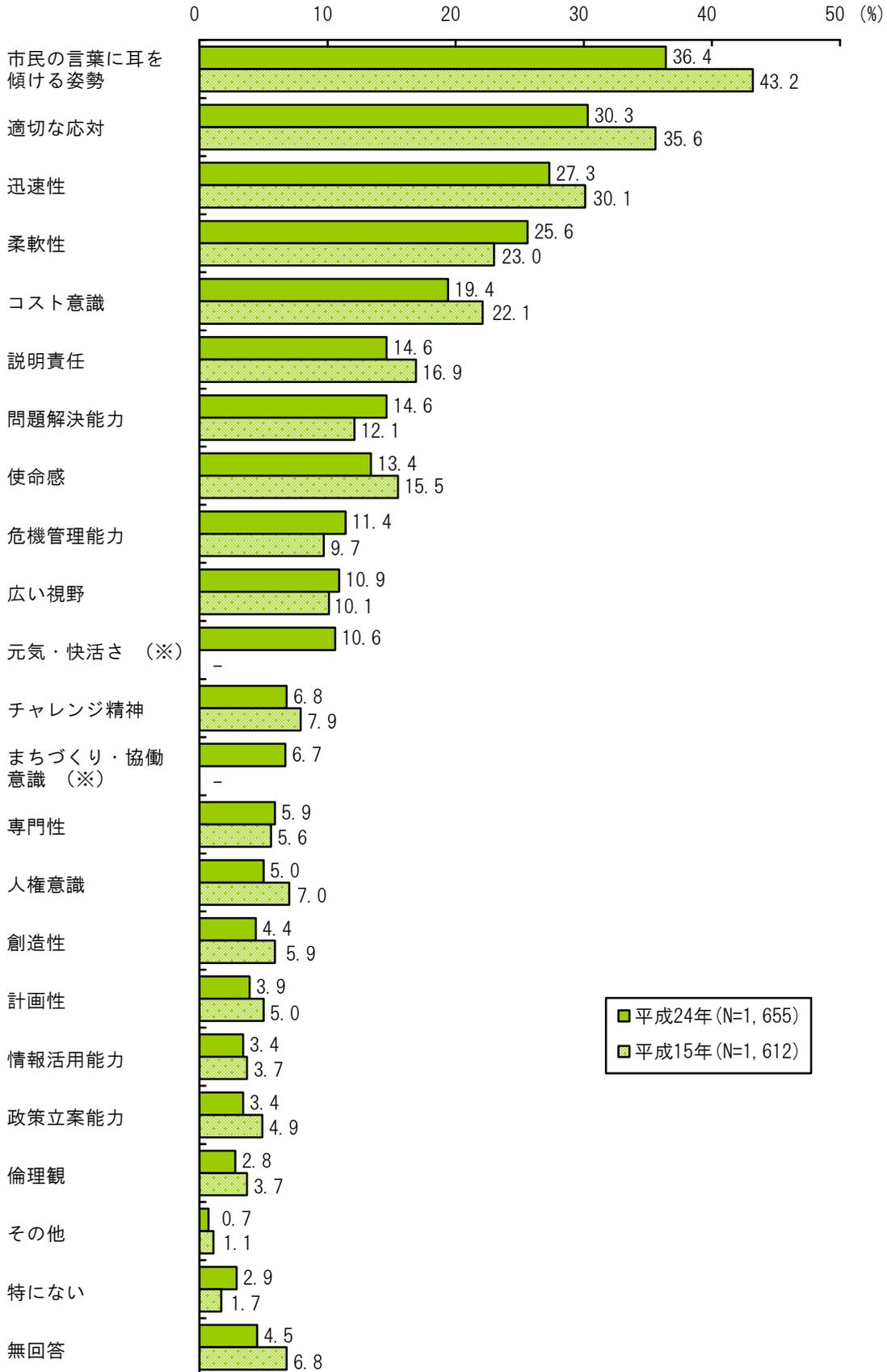
【性別・年代別】



IV 調査結果

<調査結果の経年比較>

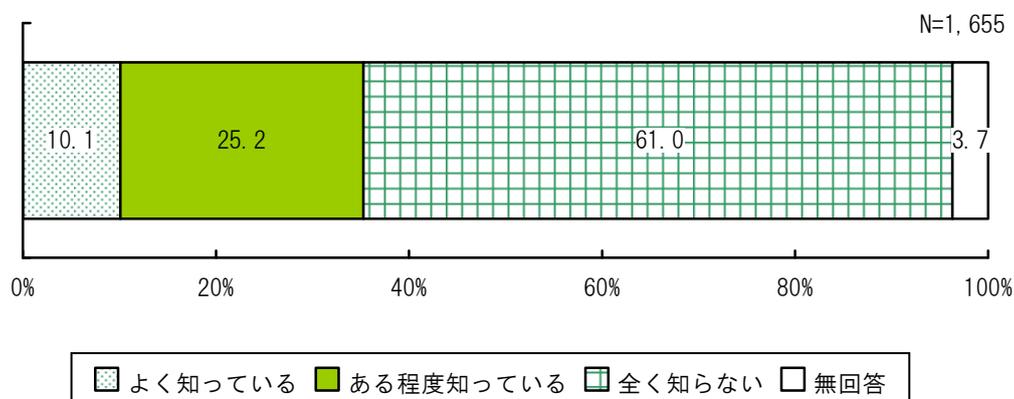
平成15年の調査結果と比較すると、「市民の言葉に耳を傾ける姿勢」が43.2%から36.4%と、6.8ポイント減少している。



(※) は平成15年調査の選択肢に含まない。

(19) 居住地区の市職員の認知度

問18 あなたは、お住まいの地区に居住している市職員をご存じですか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んでください。



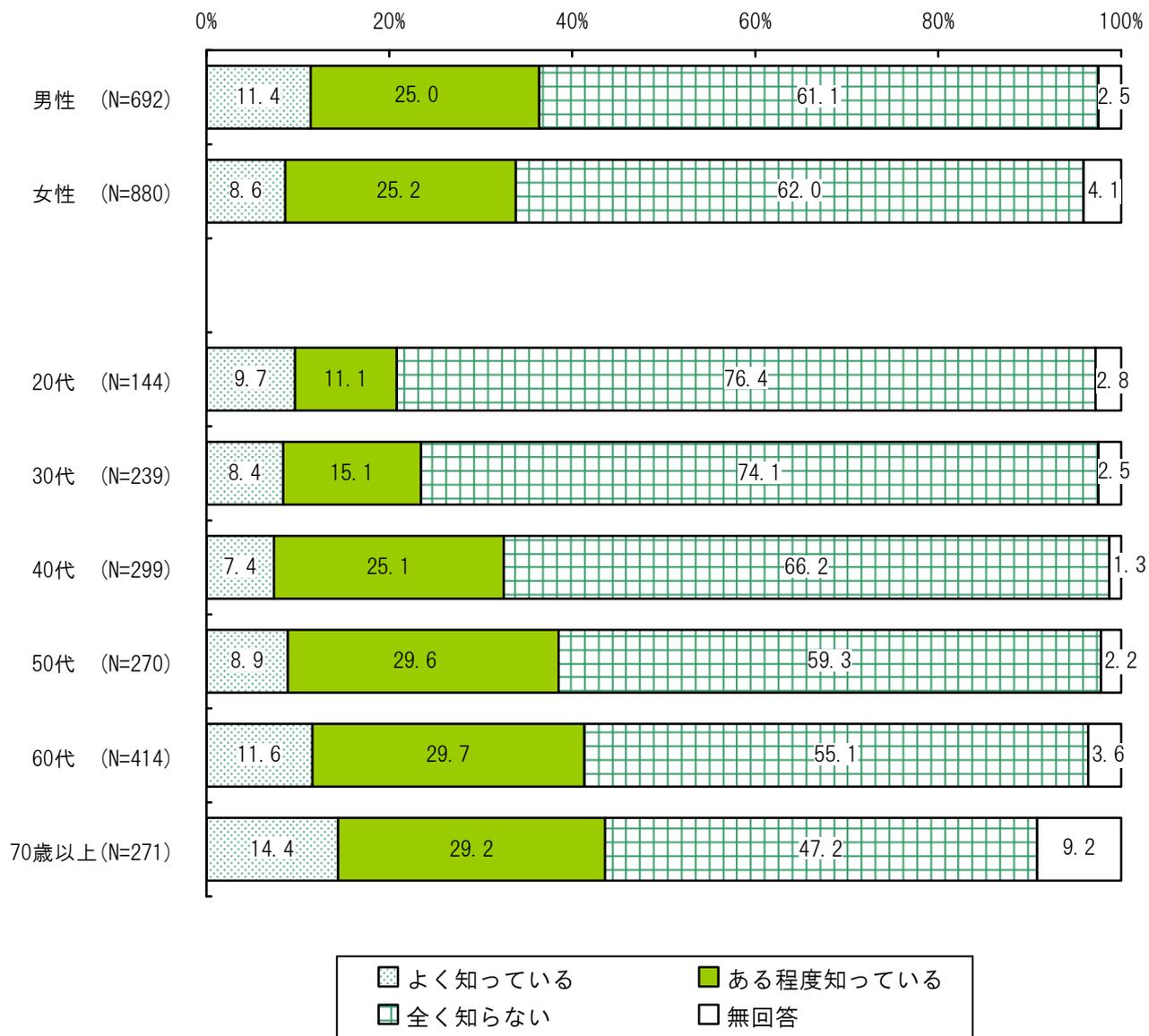
居住地区における市職員の認知度を尋ねたところ、「全く知らない」が61.0%と最も高く、次いで「ある程度知っている」が25.2%、「よく知っている」は10.1%となっている。

年代別に見ると、年代が低いほど「全く知らない」の割合が高く、20代および30代ではそれぞれ7割を超えている。

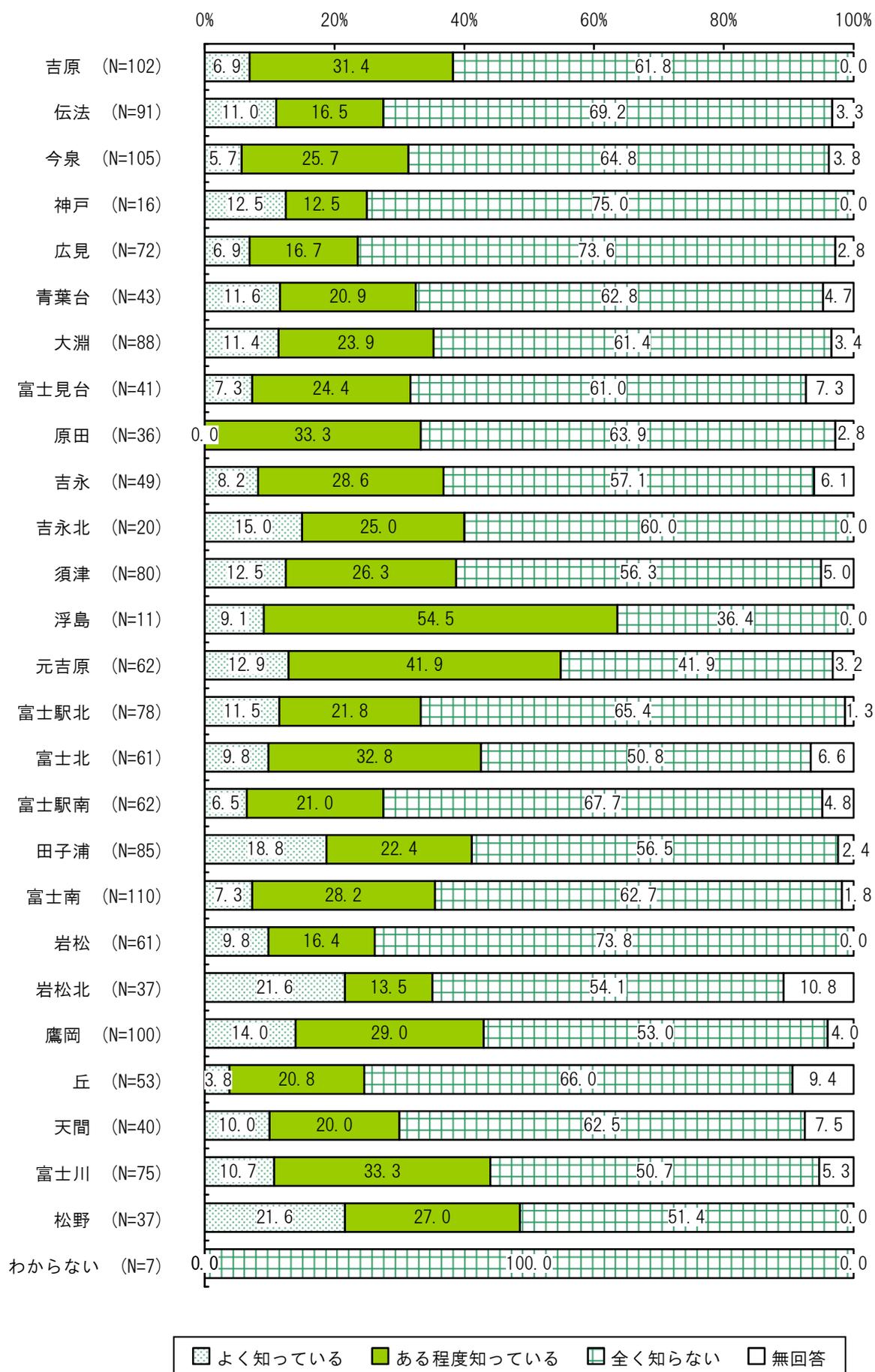
居住地区別に見ると、岩松北および松野で「よく知っている」がそれぞれ21.6%、田子浦で18.8%と、他の居住地区に比べやや高くなっている。一方、原田では0.0%となっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】

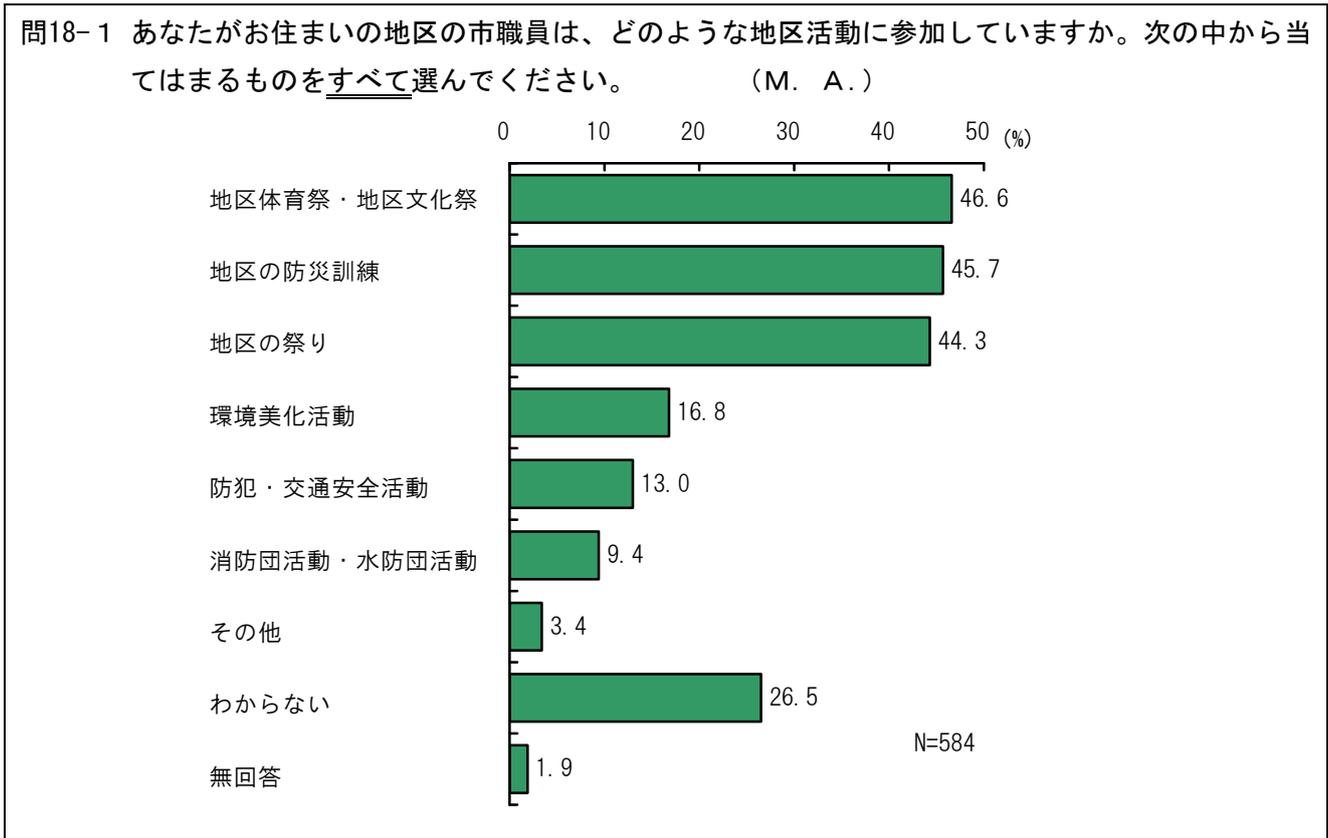


【居住地区別】



IV 調査結果

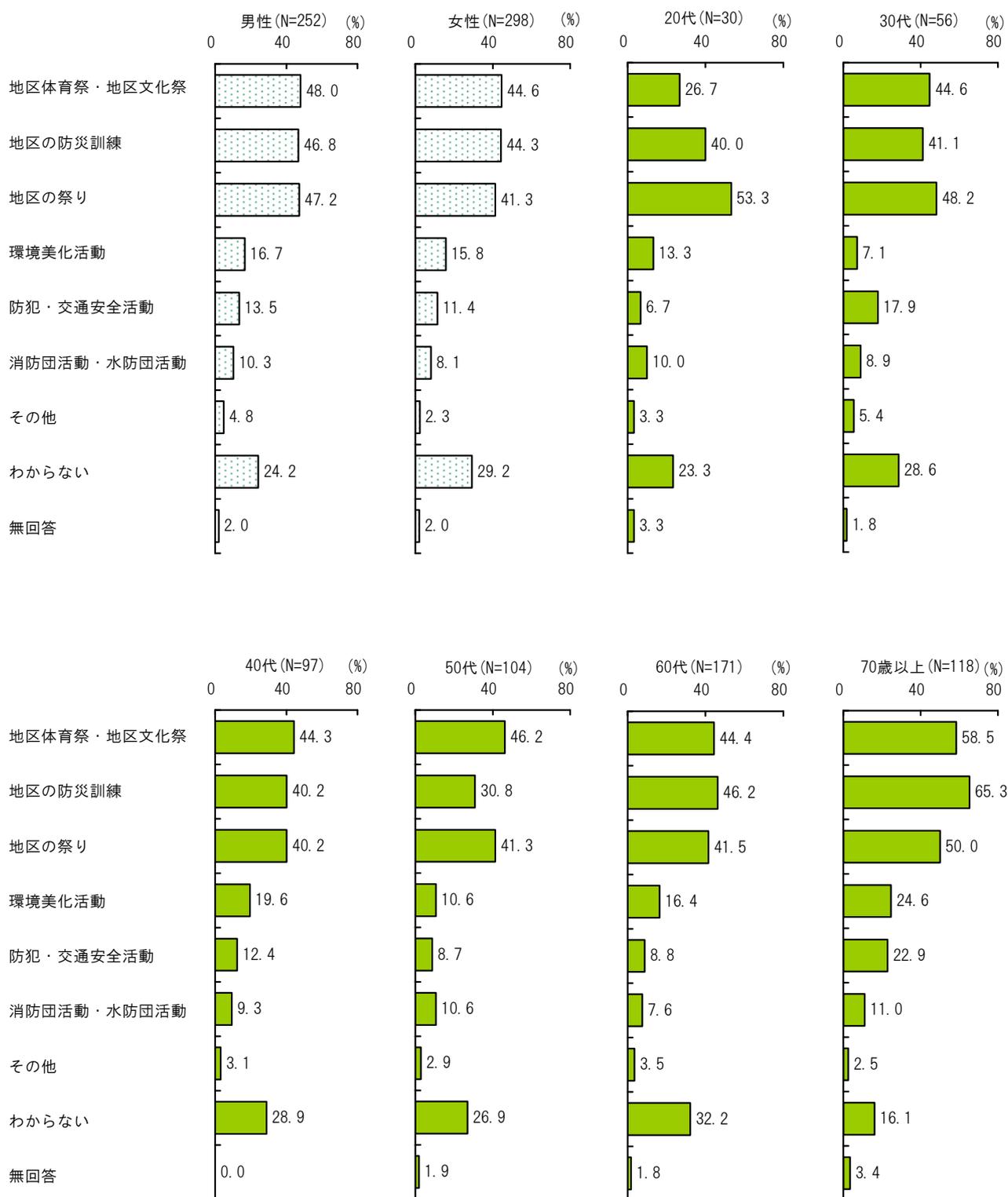
(20) 居住地区における市職員の地域活動



問18で「よく知っている」または「ある程度知っている」と答えた人に、居住地区における市職員の地域活動への参加を尋ねたところ、「地区体育祭・地区文化祭」が46.6%と最も高く、次いで「地区の防災訓練」が45.7%、「地区の祭り」が44.3%で、これらの3項目が際立っている。

年代別に見ると、20代で「地区体育祭・地区文化祭」が26.7%と、他の年代に比べ目立って低くなっている。また、70歳以上ではいずれかの活動への回答が多く、特に「地区体育祭・地区文化祭」、「地区の防災訓練」は、他の年代に比べても目立って高くなっている。

【性別・年代別】



IV 調査結果

【居住地区別】

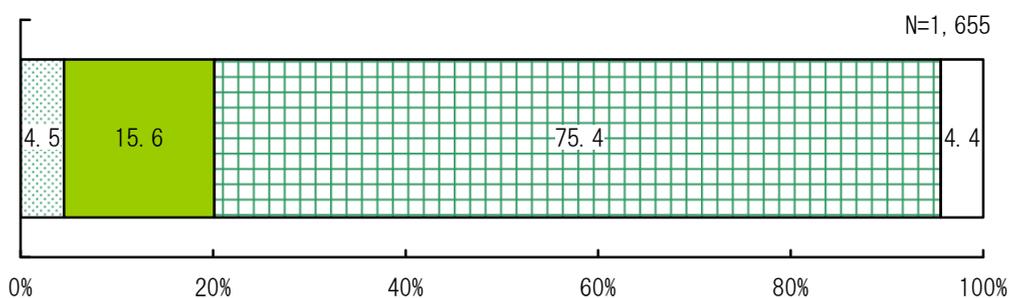
単位：％

	調査数 (人)	地区の祭り	地区体育祭・地区文化祭	地区の防災訓練	消防団活動・水防団活動	環境美化活動	防犯・交通安全活動	その他	わからない	無回答
全体	584	44.3	46.6	45.7	9.4	16.8	13.0	3.4	26.5	1.9
吉原	39	38.5	30.8	30.8	15.4	10.3	5.1	0.0	46.2	2.6
伝法	25	28.0	36.0	48.0	8.0	12.0	16.0	4.0	28.0	0.0
今泉	33	45.5	42.4	42.4	9.1	18.2	15.2	6.1	24.2	3.0
神戸	4	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
広見	17	35.3	47.1	47.1	0.0	5.9	11.8	0.0	41.2	0.0
青葉台	14	64.3	42.9	71.4	7.1	21.4	14.3	0.0	14.3	0.0
大淵	31	58.1	64.5	61.3	32.3	32.3	19.4	0.0	22.6	0.0
富士見台	13	69.2	23.1	46.2	7.7	0.0	7.7	0.0	30.8	0.0
原田	12	16.7	41.7	33.3	0.0	8.3	8.3	0.0	41.7	0.0
吉永	18	38.9	38.9	50.0	11.1	27.8	0.0	16.7	22.2	0.0
吉永北	8	62.5	50.0	62.5	12.5	0.0	37.5	0.0	12.5	0.0
須津	31	45.2	48.4	38.7	6.5	19.4	9.7	0.0	25.8	3.2
浮島	7	28.6	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0
元吉原	34	47.1	52.9	55.9	23.5	32.4	26.5	2.9	17.6	0.0
富士駅北	26	50.0	42.3	46.2	15.4	11.5	11.5	3.8	11.5	3.8
富士北	26	42.3	42.3	26.9	0.0	11.5	3.8	0.0	34.6	3.8
富士駅南	17	47.1	41.2	47.1	0.0	5.9	17.6	5.9	29.4	5.9
田子浦	35	62.9	62.9	68.6	5.7	34.3	17.1	2.9	11.4	0.0
富士南	39	38.5	56.4	46.2	10.3	15.4	15.4	0.0	28.2	2.6
岩松	16	25.0	31.3	37.5	0.0	6.3	6.3	18.8	37.5	0.0
岩松北	13	46.2	61.5	53.8	7.7	23.1	15.4	0.0	30.8	0.0
鷹岡	43	44.2	41.9	37.2	14.0	14.0	20.9	9.3	27.9	0.0
丘	13	30.8	53.8	23.1	0.0	23.1	15.4	7.7	15.4	7.7
天間	12	41.7	58.3	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	25.0	0.0
富士川	33	21.2	33.3	42.4	0.0	15.2	6.1	0.0	36.4	9.1
松野	18	61.1	55.6	44.4	5.6	5.6	0.0	5.6	22.2	0.0
わからない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※各項目上位5地区に網かけ。

(21) 「まちづくり地区担当班」の認知度

問19 あなたは、市職員によって組織されている「まちづくり地区担当班」(*)があることをご存じですか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んでください。



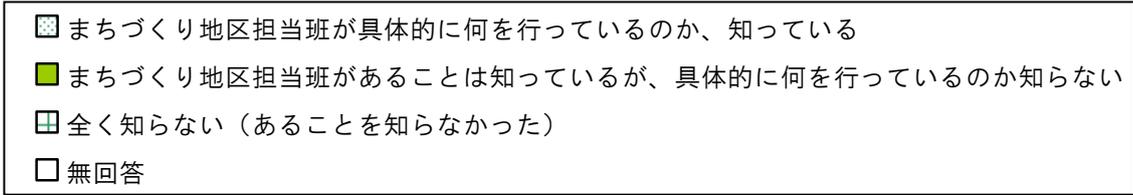
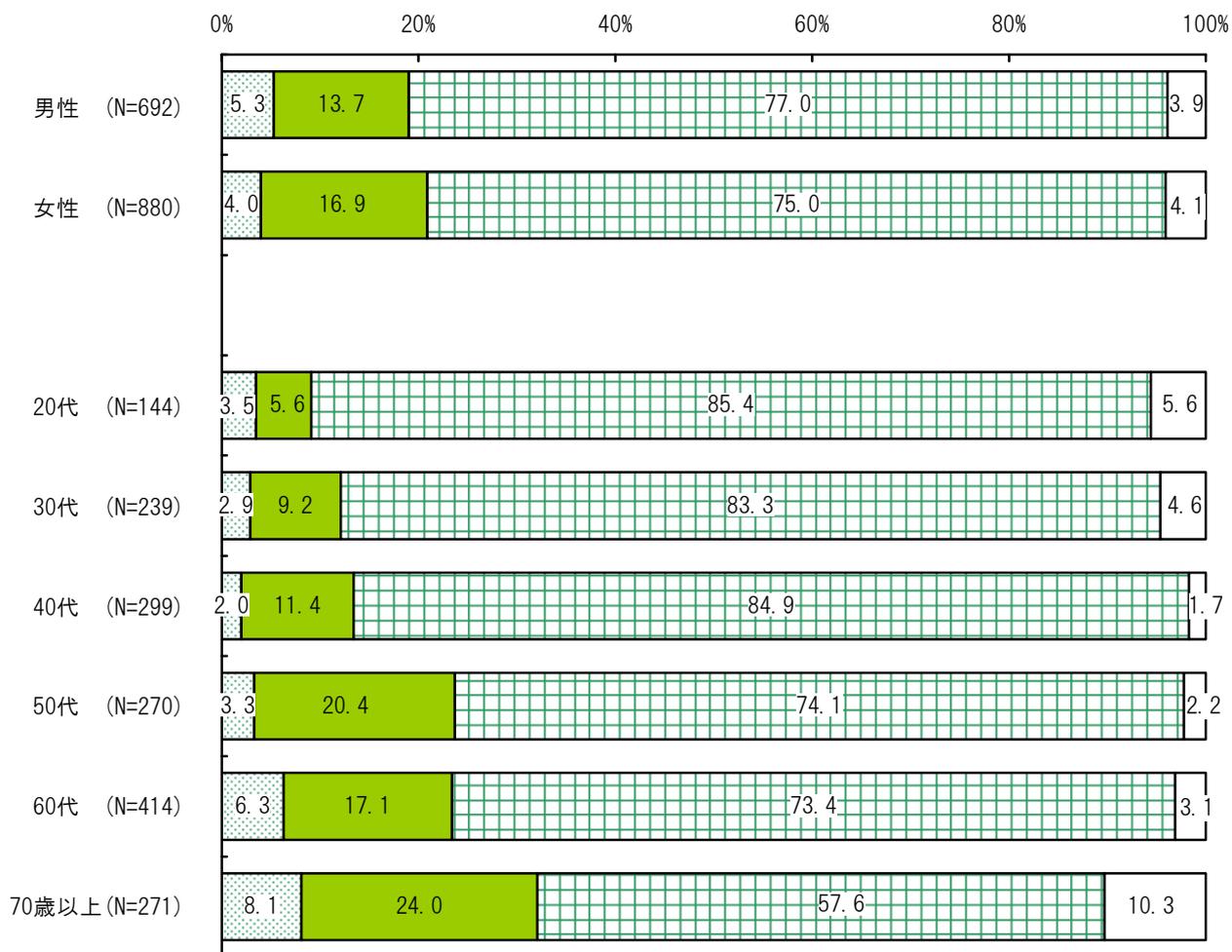
- まちづくり地区担当班が具体的に何を行っているのか、知っている
- まちづくり地区担当班があることは知っているが、具体的に何を行っているのか知らない
- 全く知らない（あることを知らなかった）
- 無回答

まちづくり地区担当班の認知度を尋ねたところ、「全く知らない（あることを知らなかった）」が75.4%と目立って高く、次いで「まちづくり地区担当班があることは知っているが、具体的に何を行っているのか知らない」が15.6%、「まちづくり地区担当班が具体的に何を行っているのか、知っている」は4.5%となっている。

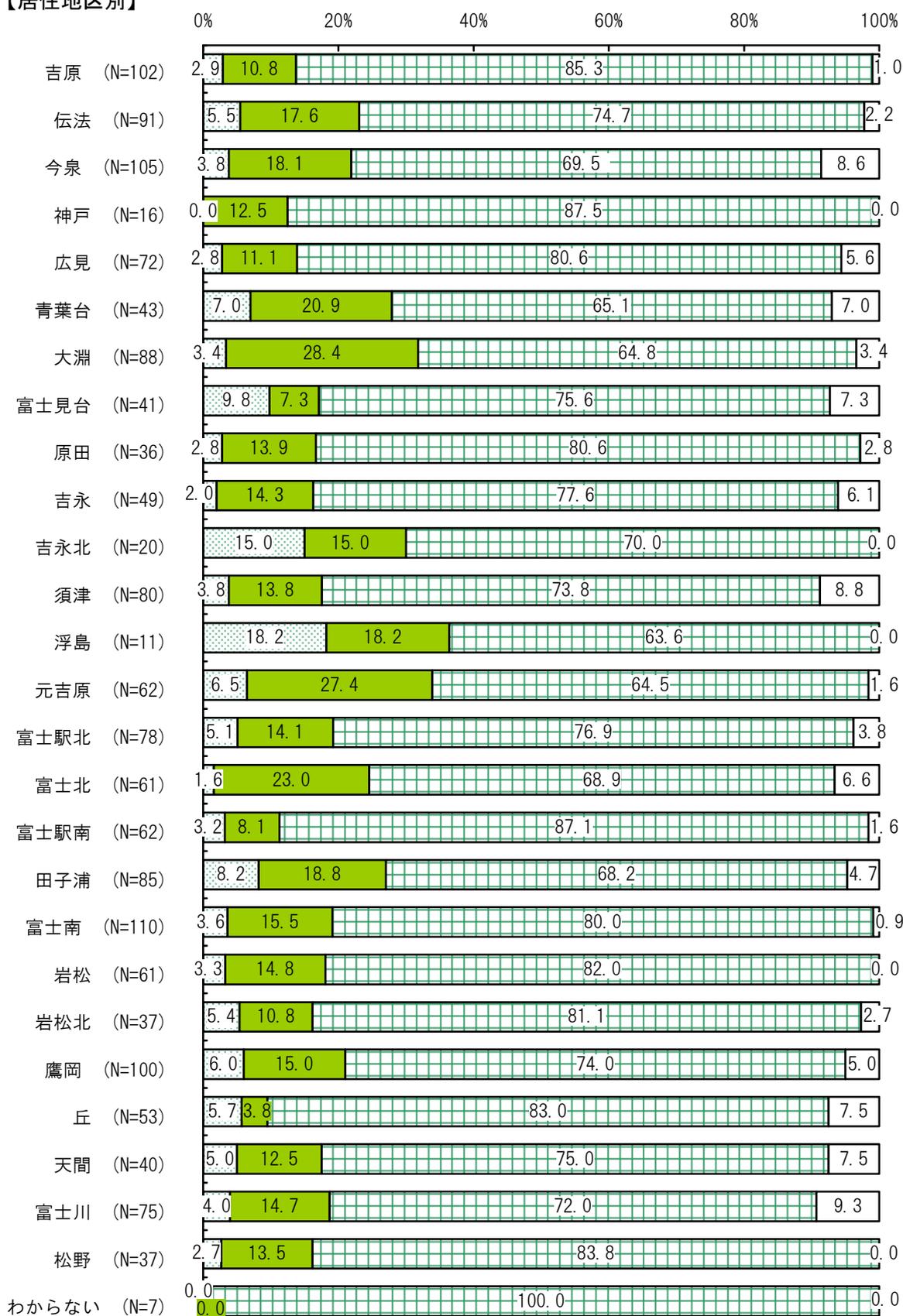
年代別に見ると、特に40代以下で「全く知らない（あることを知らなかった）」の割合が高く、いずれも8割を超えている。『まちづくり地区担当班の存在を知っている』（「まちづくり地区担当班が具体的に何を行っているのか、知っている」＋「まちづくり地区担当班があることは知っているが、具体的に何を行っているのか知らない」）は、70歳以上で32.1%と3割強、50代～60代ではそれぞれ2割強、20代～30代ではそれぞれ1割前後と、年代が下がるにつれて低くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

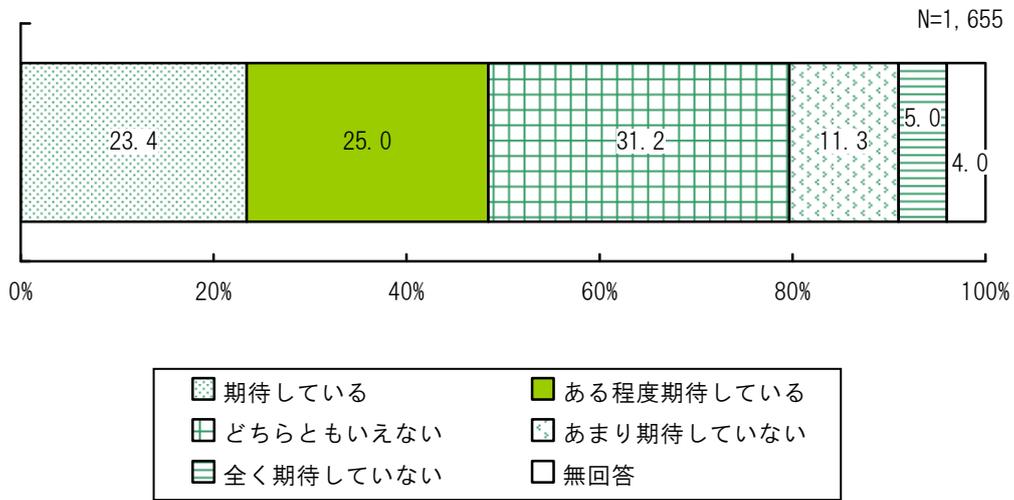


まちづくり地区担当班が具体的に何を行っているのか、知っている
 まちづくり地区担当班があることは知っているが、具体的に何を行っているのかわからない
 全く知らない（あることを知らなかった）
 無回答

IV 調査結果

(22) 市職員の地区活動参加への期待

問20 あなたは、お住まいの地区の市職員が地区活動に参加することを期待していますか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んでください。

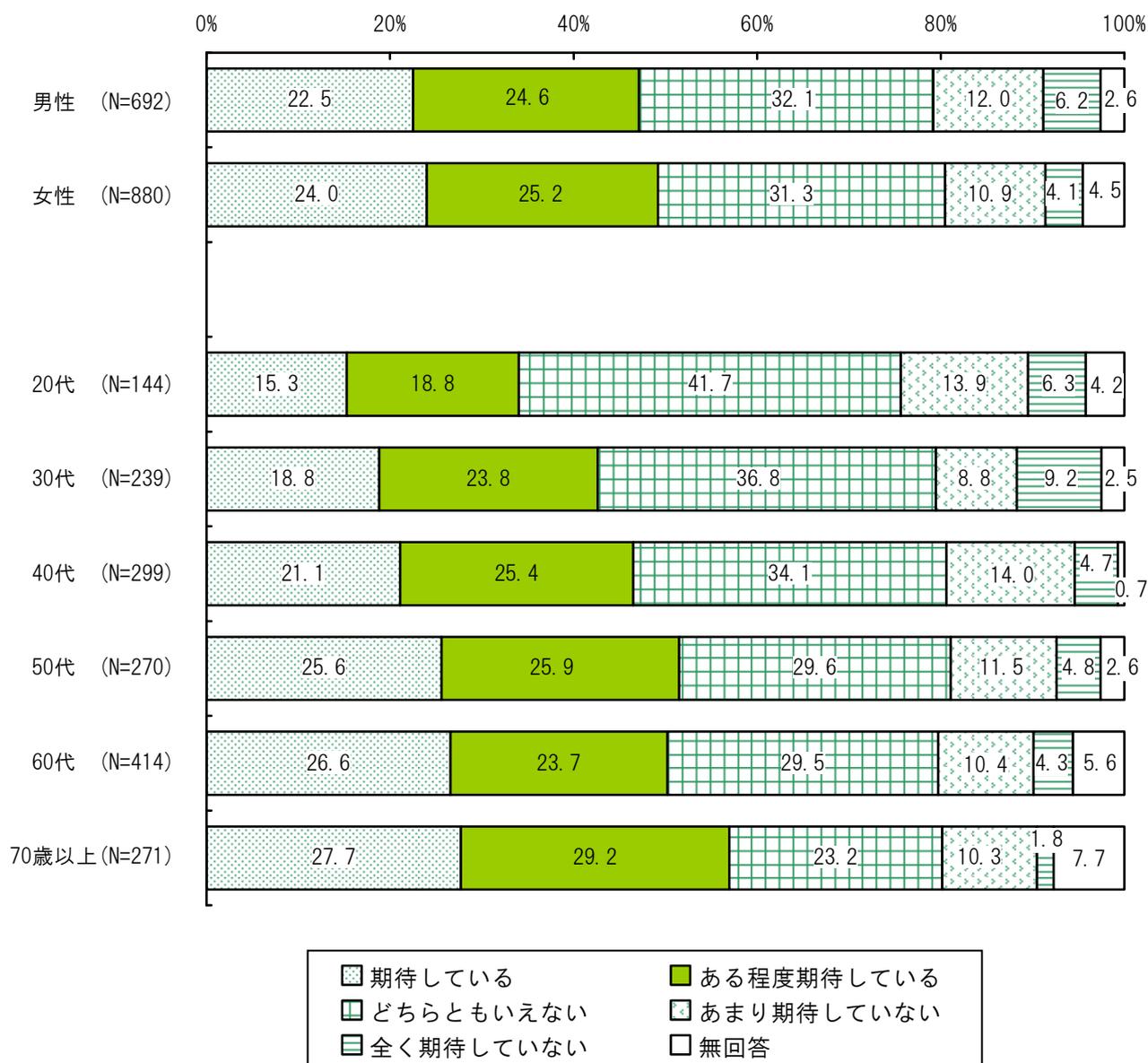


居住地区における市職員の地区活動参加への期待を尋ねたところ、「どちらともいえない」が31.2%と最も高く、次いで「ある程度期待している」が25.0%、「期待している」が23.4%で、『期待している』（「期待している」＋「ある程度期待している」）は48.4%となっている。一方『期待していない』（「あまり期待していない」＋「全く期待していない」）は16.3%となっている。

年代別に見ると、20代で『期待している』が34.1%と、他の年代に比べ低くなっている。

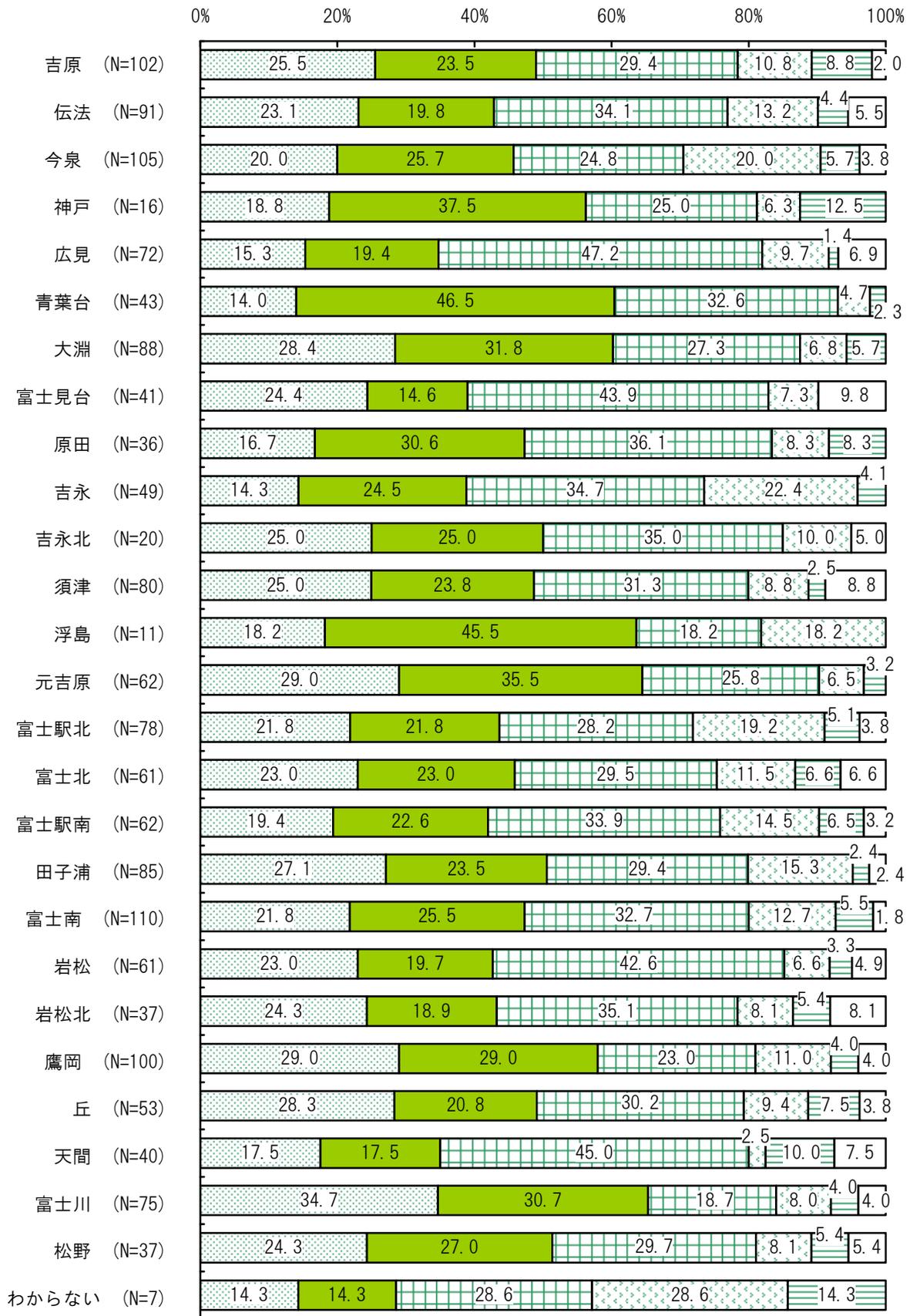
居住地区別に見ると、『期待している』は富士川で65.4%、元吉原で64.5%と高く、広見で34.7%、天間で35.0%と低くなっている。

【性別・年代別】

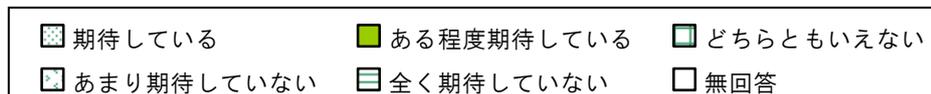


IV 調査結果

【居住地区別】

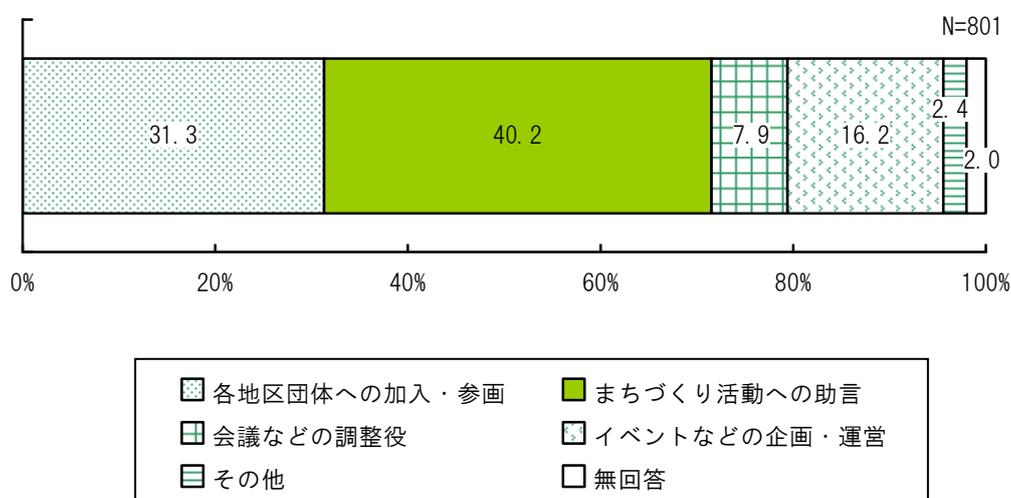


※0.0%は非表示とする。



(23) 地区活動における市職員に期待する役割

問20-1 地区活動において、市職員に対して主にどのような役割を期待していますか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んでください。



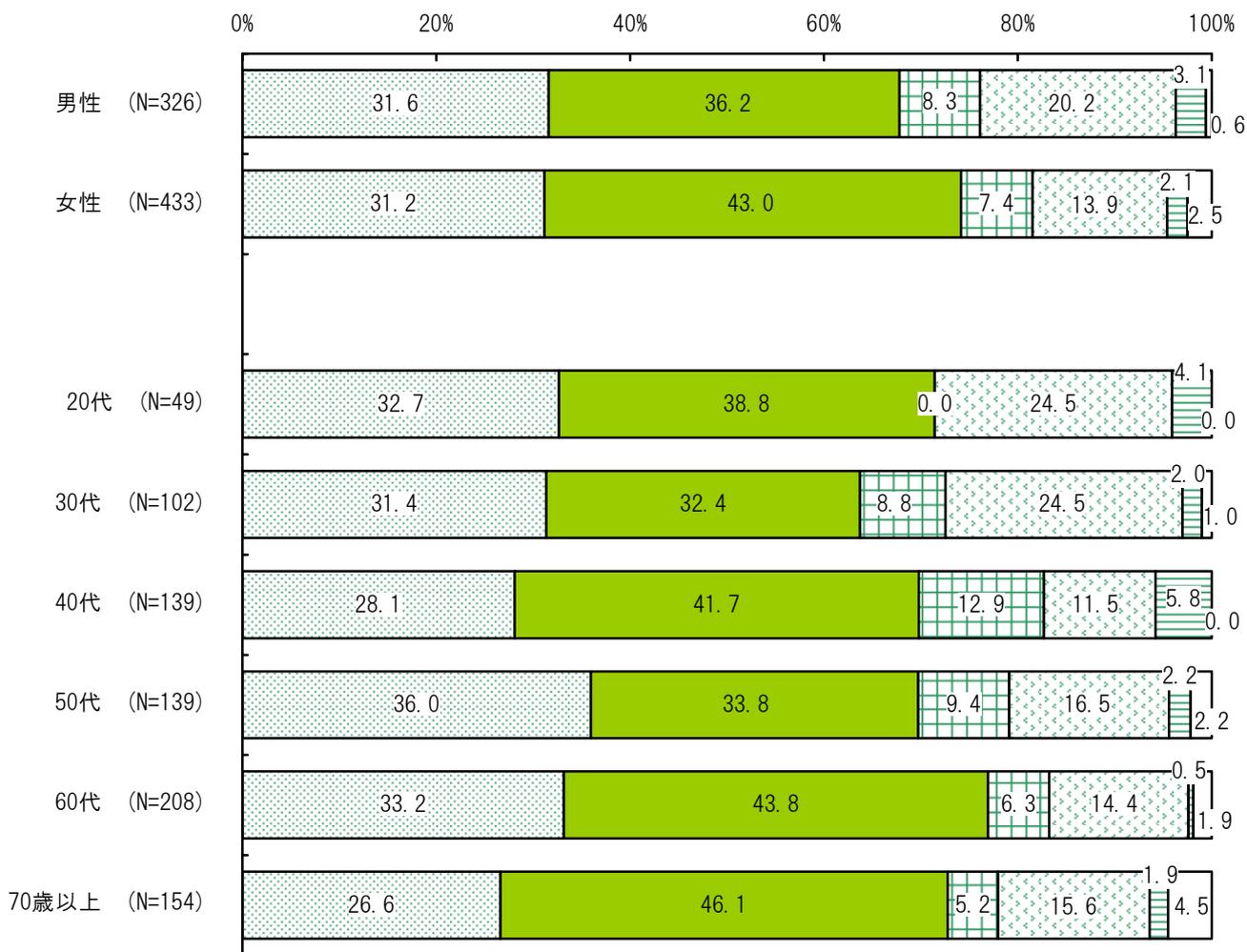
問20で「期待している」または「ある程度期待している」と答えた人に、地区活動における市職員に期待する役割を尋ねたところ、「まちづくり活動への助言」が40.2%と最も高く、次いで「各地区団体への加入・参画」が31.3%、「イベントなどの企画・運営」が16.2%となっている。

性別に見ると、女性で「まちづくり活動への助言」が43.0%と、男性の36.2%をやや上回り、男性では「イベントなどの企画・運営」が20.2%と、女性の13.9%をやや上回っている。

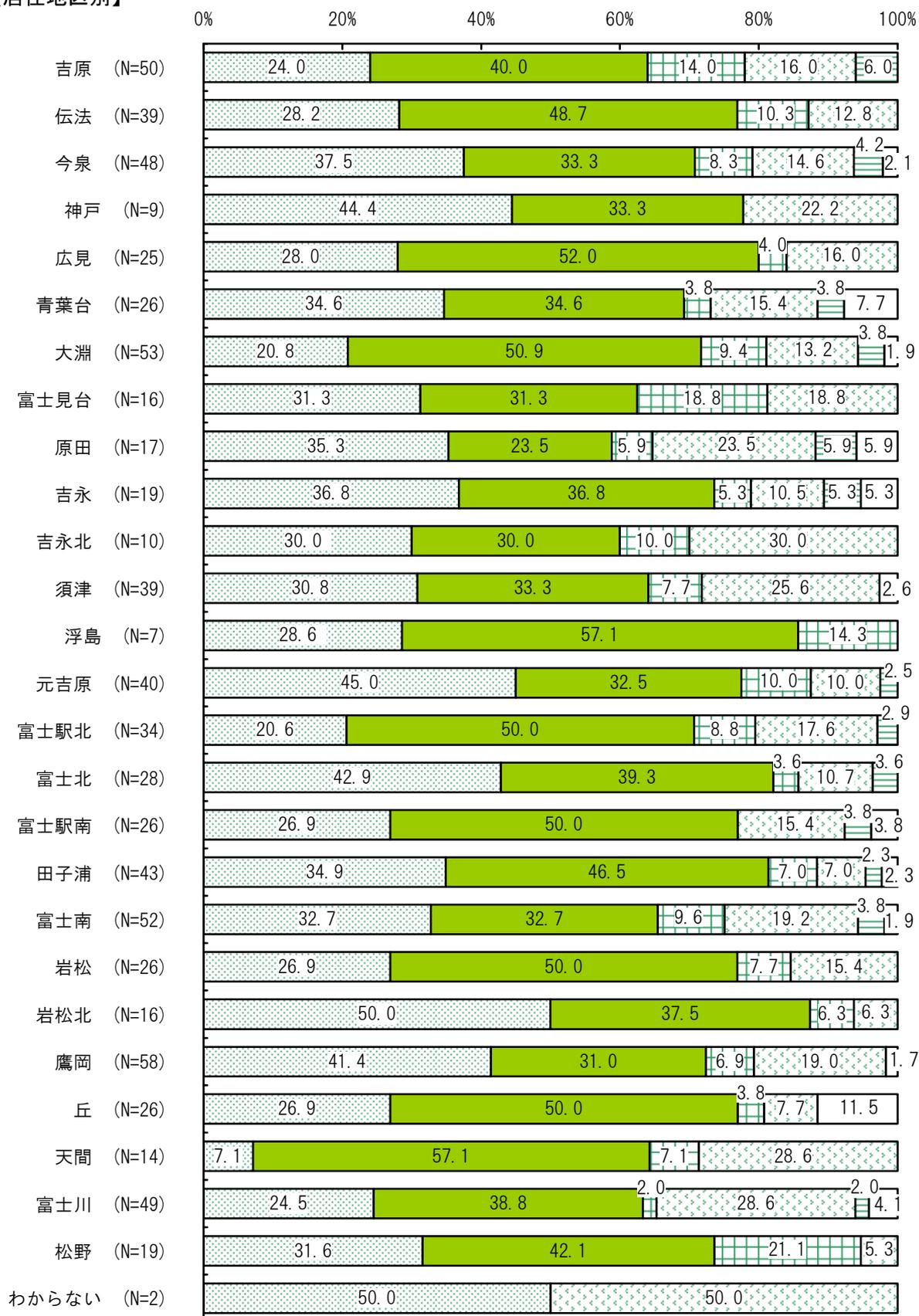
年代別に見ると、20代および30代で「イベントなどの企画・運営」がそれぞれ24.5%と、40代以上に比べ高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



※0.0%は非表示とする。

